



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	建築工学科研究発表リスト
Citation	北海道大學工學部研究報告, 92, 157-216
Issue Date	1979-01-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/41539
Type	other
File Information	92_157-216.pdf



建築工学科研究発表リスト

建築構造学第一講座	157
建築構造学第二講座	164
建築材料学講座	173
建築計画学第一講座	184
建築計画学第二講座	193
建築環境学講座	201
耐震工学講座	209
住居地計画学講座	213

(最近の10年間の報告書および著書等を含む)

建築構造学第一講座

I 地震工学

- 1 弾性波による地盤，各種模型基礎及び実在建物の動的挙動に関する研究
酒井良男：道防災会議報告書， **3**， p 39 (1968)
- 2 北海道における SMAC 記録
酒井良男：道防災会議報告書， **3**， p 53 (1968)
- 3 弾性波による地盤，各種模型基礎及び実在建物の動的挙動に関する研究
酒井良男・青木武志・山崎 裕：建築学会梗概 (中国)， p 357 (1968)
- 4 貫入試験より S 波の速度を求める方法
酒井良男：北大工研究報告， **51**， p 1 (1968)
- 5 SMAC 記録とその解析
酒井良男：道防災会議報告書， **4**， p 75 (1969)
- 6 弾性波による地盤，各種模型基礎の動的挙動に関する研究 (第3報)
酒井良男・杉山一成：建築学会梗概 (北海道)， p 657 (1969)
- 7 1968 年十勝沖地震の北海道に於ける SMAC 記録について
長能正武・羽沢昭宗：建築学会梗概 (北海道)， p 583 (1969)
- 8 札幌市屯田附近の常時微動より見た地盤構造
酒井良男・長能正武・安保光男：道防災会議報告書， **5**， p 66 (1970)
- 9 弾性波による地盤及び各種模型基礎の動的挙動に関する研究
酒井良男・青木武志・杉山一成：道防災会議報告書， **5**， p 68 (1970)
- 10 函館大学における爆薬による地盤の振動性状
酒井良男・青木武志・長能正武・杉山一成：
道防災会議報告書， **5**， p 75 (1970)

- 11 1968年十勝沖地震 SMAC 記録の一質点応答解析より得た北海道各地の卓越周期
酒井良男：道防災会議報告書， 5， p 83 (1970)
- 12 1969年の北海道における SMAC 記録
酒井研究室：道防災会議報告書， 5， p 84 (1970)
- 13 弾性波による函館大学の地盤振動性状調査
酒井良男・青木武志・長能正武・杉山一成：
建築学会梗概（関東）， p 385 (1970)
- 14 Investigations and Analyses on some very Strong-Motion Earthquake Hidaka-Sankei Earthquake
S. Omote, Y. Sakai and Y. Ohsaki etc. : International institute of Seismology and Earthquake Engineering, (1970)
- 15 函館大学周辺の地盤について
長能正武：建築学会梗概（関東）， p 387 (1970)
- 16 Investigation and Analysis on some very Strong-Motion Earthquake Hidaka-Sankei Earthquake
S. Omote, Y. Sakai, Y. Ohsaki and M. Watabe : 建設省建築研究所報告， (1970)
- 17 道内 10 都市の耐震性評価に関する基礎資料
酒井良男：道防災会議報告書， 6， p 92 (1971)
- 18 1968年十勝沖地震と 1970年日高山脈地震との SMAC 記録の応答スペクトルに関する研究
酒井良男・田村敏久：道防災会議報告書， 6， p 96 (1971)
- 19 北海道に於ける都市地盤の耐震的研究
酒井良男・田治米鏡二・湊 正雄他
科学研究費（災害科学）研究報告， p 135 (1972)
- 20 苫小牧港建設事務所構内 SMAC 設置点の地盤特性—— p 波, S 波の速度検層による ——
長能正武：建築学会道支部論文， 39， p 5 (1973)
- 21 札幌市に於ける常時微動測定
酒井良男・長能正武：建築学会梗概（東北）， p 649 (1973)
- 22 地震動スペクトラムの時間的変化の評価—— Running Window Analysis による強震計記録の整理 ——
酒井良男・長能正武：自然災害科学資料解析シンポジウム， p 74 (1974)
- 23 過去の地震記録（マグニチュード，震央）より求めた地震基盤に於ける加速度期待値—— 釧路市，苫小牧市 ——
酒井良男・松村雅紀：自然災害科学資料解析シンポジウム， p 25 (1974)
- 24 傾斜基盤を有する水平表層に於ける動特性
酒井良男・佐々木博臣：建築学会道支部論文， 41， p 61 (1974)
- 25 1973年根室半島沖地震北海道内の強震計記録
酒井良男・長能正武：1973年6月17日根室半島沖地震調査報告， p 290 (1974)

- 26 根室市街の地盤性状について
酒井良男・青木武志：建築学会全道支部論文， 42, P 33 (1974)
- 27 地盤と構造物との Interaction Factor について
酒井良男・堀川博正：建築学会道支部論文， 42, P 37 (1974)
- 28 根室半島沖地震の SMAC 記録を用いた解析方法
青木武志・酒井良男：建築学会梗概（北陸）， P 383 (1974)
- 29 地震波の構造物への伝達係数の周波数特性について
堀川博正・酒井良男：建築学会梗概（北陸）， P 445 (1974)
- 30 根室半島沖地震による強震計記録の解析
酒井良男・青木武志：建築学会道支部論文， 43, P 29 (1975)
- 31 苫小牧における地震記録の解析
酒井良男・堀川博正：建築学会道支部論文， 43, P 33 (1975)
- 32 強震地動の非定常スペクトル解析
酒井良男・石井貞美：建築学会道支部論文， 43, P 37 (1975)
- 33 表層地盤の増幅特性に関する研究
酒井良男・大場高秋：建築学会道支部論文， 43, P 41 (1975)
- 34 モデル化した地盤の振動特性について——特に Haskell のマトリックス法による——
酒井良男・荒井一博：建築学会道支部論文， 45, P 101 (1976)
- 35 砂質土（粒径一定の場合）の S 波速度に関する弾性諸性質の粒状体理論に基く検討
酒井良男・高木恒雄：建築学会道支部論文， 45, P 109 (1976)

II 耐震構造

- 1 The Interim Report of Anti-Earthquake-Construction in Turkey
Y. Sakai : United Nations, p 1 (1968)
- 2 The Final Report of Anti-Earthquake-Construction in Turkey
Y. Sakai : United Nations, p 1 (1968)
- 3 自由端に剛体を有する片持梁の振動に関する研究
酒井良男・青木武志・山崎 裕：北大工研究報告， 51, P 9 (1968)
- 4 地震波動による構造物の立体振動に関する研究
酒井良男・羽沢昭宗：北大工研究報告， 51, P 19 (1968)
- 5 広尾沖地震における釧路の強震記録と構造物の被害について
酒井良男他：災害科学特定研究報告， P 21, P 46, P 60, P 92,
P 127 (1969)
- 6 弾性波による地盤，各種模型基礎の動的挙動に関する研究（軽い基礎にラーメンを取り付けた場合）
酒井良男：道防災会議報告書， 4, P 71 (1969)
- 7 振れ振動模型実験（その 1, その 2）
酒井良男・青木武志・羽沢昭宗：建築学会梗概（関東）， P 341, P 343 (1970)

- 8 レオロジー要素を組み合わせた3つの復元力モデルに関する研究
酒井良男・市川隆之：建築学会道支部論文， 45， p 105 (1976)
- 9 トルコのこども・耐震構造の現状と課題
酒井良男：建築雑誌， 6， p 45 (1977)

III 地震被害

- 1 広尾沖地震における釧路の強震記録と構造物の被害
金井 清・酒井良男：地震工学シンポジウム， 3， p 771 (1970)
- 2 根室半島沖地震による被害について
酒井良男・青木武志・長能正武：
1973年6月17日根室半島沖地震調査報告， p 268 (1974)
- 3 根室半島沖地震調査の総括と今後の問題点について
酒井良男：建築学会道支部論文， 42， p 29 (1974)

IV 地盤，杭

- 1 札幌市およびその周辺の地盤調査
酒井良男・湊 正雄・田治米鏡二：
災害科学総合シンポジウム論文， 5， p 189 (1968)
- 2 札幌市周辺の地震対策からみた地盤構造
酒井良男・笠原成雄：道防災会議報告書， 4， p 67 (1969)
- 3 地震対策からみた苫小牧市周辺の地盤
酒井良男・湊 正雄・田治米鏡二：
災害科学総合シンポジウム論文， 6， p 71 (1969)
- 4 点加振変位解による半無限弾性地盤特性の研究 —— 地下構造物の地盤反力への適用 ——
酒井良男・山田俊一：建築学会道支部論文， 37， p 1 (1972)
- 5 北海道中央地帯の開発に伴う軟弱地盤の災害対策
酒井良男：(その1) 災害科学総合シンポジウム論文， 10， p 345 (1973)
(その2) 災害科学総合シンポジウム論文， 11， p 78 (1974)
- 6 有限要素法による各種地形地盤の動特性に関する研究
酒井良男・後藤幸義：建築学会道支部論文， 41， p 65 (1974)
- 7 杭と地盤との相互作用について
酒井良男・猪原鉄博：建築学会道支部論文， 41， p 69 (1974)
- 8 単杭の水平抵抗機構の動的解析
猪原鉄博・酒井良男：建築学会梗概(北陸)， p 461 (1974)
- 9 北海道中央地帯の開発に伴う軟弱地盤の災害対策
酒井良男：災害科学総合シンポジウム論文， 12， p 33 (1975)
- 10 常時微動による根室市街の地盤性状に関する調査研究
青木武志：建築学会道支部論文， 45， p 97 (1976)

V 災害, 防災

- 1 地域的な特性と防災計画メモ
酒井良男：建築雑誌， 2， p 127 (1969)
- 2 北海道の地震対策に関する研究
酒井良男：災害科学総合シンポジウム論文， 6， p 73 (1969)
- 3 「自然災害科学の研究成果と将来の方向」中災害研究の行なわれて来た背景及び北海道地区の研究成果
酒井良男：科学研究費（災害科学）研究報告， p 3， p 43, (1972)
- 4 北海道中央地帯の開発に伴う軟弱地盤の災害対策に関する研究報告
酒井良男：災害科学総合シンポジウム論文， 9， p 19 (1972)
- 5 1977年有珠山噴火による災害調査報告
酒井良男（研究代表者）他：
文部省自然災害科学突発災害調査報告書， (1978)

VI 建築構造物の強震時・損壊挙動に関する研究

- 1 構成部材の弾塑性性状に基いた、鉄筋コンクリート造骨組の弾塑性地震応答解析（その1、その2）
滝沢春男・他：建築学会関東支部梗概， 42， p 145， p 149 (1972)
- 2 鉄筋コンクリート造骨組の強震応答解析（I， II）
滝沢春男・他：建築学会梗概（九州）， p 621， p 623 (1972)
- 3 鉄筋コンクリート造建物の強震応答解析
滝沢春男：コンクリート・ジャーナル， 11-2， p 10 (1973)
- 4 鉄筋コンクリート造骨組の強震応答解析（III， IV）
滝沢春男・他：建築学会関東支部梗概， 43， p 105， p 109 (1973)
- 5 Analysis of the Behavior of Reinforced Concrete Structures during Strong Earthquakes Based on Empirical Estimation of Restoring Force Characteristics of Members
Haruo Takizawa, et al. : Proc. 5th Wld Conf. Earthq. Eng. (Rome), 2, p 2201 (1973)
- 6 Tri-Linear Model の二軸曲げ問題への拡張、及びその強震応答性状
滝沢春男：建築学会梗概（東北）， p 783 (1973)
- 7 二方向外乱を受ける二軸曲げモデルの強震応答性状（続報）
滝沢春男：建築学会関東支部梗概， 44， p 165 (1974)
- 8 鉄筋コンクリート造低層建物の強震時応答変形を推定する為の略算・非線形モデルについて
滝沢春男：建築学会梗概（北陸）， p 545 (1974)
- 9 Non-Linear Models for Simulating the Dynamic Damaging Process of Low-Rise Reinforced Concrete Buildings during Severe Earthquakes
Haruo Takizawa : Int. J. Earthq. Engng Struct. Dyn., 4-1, p 73 (1975)
- 10 Bi-Axial Effect of Flexural Members on the Strong-Motion Response of R/C Structures
Haruo Takizawa, et al. : Proc. 4th Jap. Earthq. Eng. Symp., p 919 (1975)

- 11 Notes on Some Basic Problems in Inelastic Analysis of Planar Reinforced Concrete Structures (Part I)
Haruo Takizawa : Trans. Arch. Inst. Jap., **240**, p 51 (1976)
- 12 Notes on Some Basic Problems in Inelastic Analysis of Planar Reinforced Concrete Structures (Part II)
Haruo Takizawa : Trans. Arch. Inst. Jap., **241**, p 65 (1976)
- 13 Biaxial Effects in Modelling Earthquake Response of R/C Structures
Haruo Takizawa, et al. : Int. J. Earthq. Engng Struct. Dyn., **4-6**, p 523 (1976)
- 14 Technical Note : Biaxial Effects in Modelling Earthquake Response of R/C Structures
Haruo Takizawa : Int. J. Earthq. Engng Struct. Dyn., **4-6**, p 609 (1976)
- 15 Biaxial and Gravity Effects in Modelling Strong-Motion Response of R/C Structures
Haruo Takizawa : Preprints, 6th Wld Conf. Earthq. Eng. (New Delhi), **3**, p 49 (1977)
- 16 Ultimate Capacity of Lowrise R/C Buildings Subjected to Intense Earthquake Motion
Haruo Takizawa, et al. : Preprints, 6th Wld Conf. Earthq. Eng. (New Delhi), **3**, p 79 (1977)
- 17 RC 建築物の強震応答と幾何学的非線形効果, 及びその動的倒壊限界
滝沢春男: 構造工学シンポジウム, **24**, p 17 (1978)
- 18 Collapse of Reinforced Concrete Structures under Extreme Earthquakes
Haruo Takizawa, et al. :
submitted for possible publication in Int. J. Earthq. Engng Struct. Dyn.

VII 構造物振動論・地震工学に関する一般的研究

- 1 吊り下げ物を持つ構造物の振動性状について
滝沢春男・他: 建築学会梗概 (北海道), p 593 (1969)
- 2 吊り下げ物を有する構造物の地震応答の一般性状
滝沢春男・他: 建築学会関東支部梗概, **40**, p 49 (1969)
- 3 鋼製容器内に積み重ねられたブロックの耐震効果
滝沢春男・他: 建築学会関東支部梗概, **40**, p 109 (1969)
- 4 非定常入力による転倒振動の解析
滝沢春男・他: 建築学会梗概 (関東), p 379 (1970)
- 5 振動方程式を数値積分する際の発散現象に関する考察
滝沢春男: 建築学会関東支部梗概, **41**, p 181 (1971)
- 6 振動方程式を数値積分する際の発散現象に関する考察
滝沢春男: 建築学会梗概 (近畿), p 539 (1971)
- 7 高層建物の振動性状
滝沢春男・他: 建築学会梗概 (近畿), p 561 (1971)

- 8 高層建物の振動性状（第2報）
滝沢春男・他：建築学会関東支部梗概， **42**， p 121（1972）
- 9 強震応答解析の立場からの強震地動モデル化手法
酒井良男・滝沢春男：北海道中央地帯の開発に伴う軟弱地盤の災害対策
（文部省科学研究費自然災害特別研究・研究成果）， p 211（1975）
- 10 強震地動「継続時間」の数値表現
滝沢春男：建築学会梗概（中部）， p 453（1976）
- 11 構造物の振動減衰性のモデル化に関するノート（その1，その2）
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **47**， p 1， p 5（1977）
- 12 地動外乱に対するエネルギー応答スペクトルの概念・意義，及びその基本性状（その1，その2）
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **47**， p 9， p 13（1977）
- 13 曲げ破壊型RC造建築物の動的倒壊限界
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **47**， p 17（1977）
- 14 復元力特性モデルとその強震応答性状
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **47**， p 21（1977）
- 15 地震動のエネルギー応答スペクトル
滝沢春男：自然災害科学総合シンポジウム， **14**， p 359（1977）
- 16 構造物の振動減衰性のモデル化に関するノート（その3，その4，その5）
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **48**， p 1， p 5， p 9（1977）
- 17 構造物系・要素の動力学的・線形モデル
滝沢春男：建築学会梗概（中国）， p 647（1977）
- 18 構造物の振動減衰性のモデル化に関するノート（その6，その7）
滝沢春男・他：建築学会道支部論文， **49**， p 1， p 5（1978）

〔著書〕

- 1 建築学大系 19. 建築耐震論
酒井良男（分担）：彰国社（1968）

〔学位論文〕

- 1 強震時に於ける建築構造物の挙動の解析
滝沢春男：1973（東大）
- 2 構造物の地震応答問題における不確定変動量とその取扱いに関する研究
山崎 裕：1974（北大）

建築構造学第二講座

I. 鉄筋コンクリート構造に関する研究

(a)コンクリート及び鉄筋コンクリートの乾燥収縮とクリープ及び亀裂防止

- 1 Prevention of Drying Shrinkage Crack by Use of the Expansive Cement with Calciumsulfoaluminous Cement Clinker
K. Ohno, S. Nakamura and T. Saji :
国際セメント化学シンポジウム(東京), 5, VI, p 366 (1968)
- 2 Dry Shrinkage of Reinforced Concrete Mixed with CSA-Cements
K. Ohno and T. Hattori : 北大工研究報告, 51, p 31 (1968)
- 3 モルタル・コンクリートおよび鉄筋コンクリートの乾燥収縮率
大野和男 : 複合材料シンポジウム, 6, p 85 (1973)
- 4 コンクリート構造物とひびわれ
大野和男 : セメントコンクリート, 337, p 2 (1975)
- 5 コンクリートの乾燥収縮に及ぼす鉄筋の拘束効果とこれに伴う亀裂について
大野和男・柴田拓二・服部高重 :
コンクリート構造物のひびわれに関するシンポジウム, p 93 (1977)
- 6 外部拘束を受ける鉄筋コンクリートの乾燥収縮性状
仲田満也・小西秀利・荒井康幸・服部高重・柴田拓二・大野和男
建築学会道支部論文, 49, p 115 (1978)
- 7 有限要素法による鉄筋コンクリート部材の収縮応力解析について (I, II)
荒井康幸・小幡 守 : 建築学会梗概 (東北), p 1325, p 1327 (1973)
- 8 差分法及び有限要素法による収縮解析について
小幡 守・荒井康幸・土屋 勉 : 建築学会道支部論文, 42, p 45 (1974)
- 9 有限要素法による鉄筋コンクリート部材の収縮解析
大野和男・小幡 守・荒井康幸 : 複合材料シンポジウム, 7, p 91 (1974)
コンクリート構造物のひびわれに関するシンポジウム, p 99 (1977)

(b)鉄筋コンクリート梁

- 1 薄肉口型断面鉄筋コンクリート梁の曲げ及剪断耐力
大野和男・柴田拓二・谷 吉雄・島本 明・千葉 脩 :
建築学会道支部論文, 32, p 45 (1969)
建築学会梗概 (北海道), p 883 (1969)
- 2 薄肉口型断面鉄筋コンクリート梁の剪断抵抗性状について (その1, その2)
大野和男・柴田拓二・千葉 脩・西岡康浩・本田哲三 :
建築学会梗概 (関東), p 707, p 709 (1970)
建築学会道支部論文, 33, p 111, p 115 (1970)

- 3 鉄筋コンクリート梁の抵抗性状に及ぼす荷重経歴の影響（その1, その2, その3）
大野和男・柴田拓二・服部高重・斉藤 豊・足立 守・篠原 均：
建築学会梗概（東北），p 1273, p 1275, p 1277（1973）
建築学会道支部論文，**39**，p 69（1973）
- 4 曲げと剪断の動的繰返を受ける鉄筋コンクリート梁の抵抗性状（その1, その2, その3）
大野和男・柴田拓二・服部高重・荒井康幸・青山久男・鳥本孝雄：
建築学会梗概（北陸），p 1271, p 1273, p 1275（1974）
- 5 動的繰返し加力を受ける鉄筋コンクリート梁の抵抗性状（その1, その2）
大野和男・柴田拓二・服部高重・鳥本孝雄・池田真一・中根宣容・本間信吾・森川博司：建築学会道支部論文，**41**，p 105, p 109（1974）
- 6 鉄筋コンクリート梁の動的繰返挙動における付着及び定着の影響
足立 守・串山 繁・佐藤幹雄・斉藤直明・青山久男・荒井康幸・服部高重・柴田拓二・大野和男：建築学会道支部論文，**43**，p 137（1975）
- 7 動的曲げ剪断繰返加力を受ける鉄筋コンクリート梁の抵抗性状（その1, その2, その3）
大野和男・柴田拓二・服部高重・荒井康幸・青山久男・足立 守：
建築学会梗概（関東），p 1067, p 1069, p 1071（1975）
- 8 曲げと剪断の動的繰返を受ける鉄筋コンクリート梁の耐力に関する研究
大野和男・柴田拓二・服部高重：
複合材料総合シンポジウム，p 245（1974）
複合材料総合シンポジウム，p 255（1975）
- 9 有限要素法による鉄筋コンクリート梁の弾塑性解析結果に及ぼす計算仮定及び分割方式の影響
大野和男・小幡 守・大築和夫：複合材料総合シンポジウム，p 265（1975）
特定研究「複合材料—研究成果の総括」，p 179（1977）
- 10 動的繰返荷重を受ける鉄筋コンクリート梁の抵抗性状
大野和男・柴田拓二・服部高重・城 攻・荒井康幸・青山久男：
構造工学シンポジウム，**22**，p 47（1976）
- 11 片振繰返曲げ剪断加力を受ける鉄筋コンクリート梁の曲げ降伏破壊性状
大野和男・柴田拓二・服部高重・城 攻・荒井康幸・藤原智史・小西秀利・玉木勝美：建築学会道支部論文，**45**，p 157（1976）
建築学会梗概（東海），p 1357（1976）
- 12 正負繰返曲げ剪断加力を受ける鉄筋コンクリート梁の曲げ降伏破壊性状
藤原智史・荒井康幸・城 攻・服部高重・柴田拓二・大野和男：
建築学会梗概（東海），p 1359（1976）
- (c)鉄筋コンクリート柱
- 1 2軸曲げ及び剪断力を受けるRC柱の破壊性状
柴田拓二・服部高重・大竹 弦・島本 明：
建築学会道支部論文，**32**，p 25（1969）
建築学会梗概（北海道），p 917（1969）

- 2 繰返し荷重を受ける RC 柱の曲げ耐力性状について
大野和男・柴田拓二・服部高重・大竹 弦・石堂修次：
建築学会道支部論文，**32**，p 29 (1969)
建築学会梗概（北海道），p 899 (1969)
- 3 繰返し水平力を受ける RC ラーメン柱の破壊性状について
大野和男・柴田拓二・服部高重・大竹 弦・石堂修次：
建築学会道支部論文，**32**，p 33 (1969)
建築学会梗概（北海道），p 897 (1969)
- 4 繰返し水平力を受ける鉄筋コンクリート柱の破壊性状について
服部高重・西垣 茂・野呂清一・大野和男：
建築学会道支部論文，**33**，p 99 (1970)
建築学会梗概（関東），p 717 (1970)
- 5 1968 年十勝沖地震における鉄筋コンクリート柱の剪断破壊に関する一考察
大野和男・柴田拓二・服部高重：建築学会論文集，**168**，p 31 (1970)
- 6 An Experimental Study on the Failure of Columns
K. Ohno, T. Shibata and T. Hattori : U.S.-JAPAN Seminar, p 145 (1970)
- 7 偏心圧縮を受ける鉄筋コンクリート長柱の耐力について
大野和男・柴田拓二・大西安博：
(その1) 建築学会道支部論文，**34**，p 37 (1970)
(その2) 建築学会道支部論文，**35**，p 93 (1970)
建築学会梗概（近畿），p 761 (1971)
- 8 鉄筋コンクリート柱の2軸剪断抵抗について
大野和男・服部高重：建築学会梗概（近畿），p 809 (1971)
- 9 鉄筋コンクリート柱の剪断抵抗性能に関する実験的研究（その1，その2，その3）
広瀬泰孝・猪股宣夫・村上啓司・志田恒雄・岡村健一・服部高重・
柴田拓二・大野和男：建築学会道支部論文，**37**，p 73，p 77，p 81 (1972)
建築学会梗概（九州），p 1087，p 1089 (1972)
- 10 鉄筋コンクリート柱の剪断抵抗に関する資料的研究（その1，その2）
今野伸一・服部高重・柴田拓二・大野和男：
建築学会道支部論文，**37**，p 65，p 69 (1972)
- 11 剪断破壊した鉄筋コンクリート柱の変形能力について
服部高重・今野伸一・大和田精一・齊藤 豊・柴田拓二・大野和男：
建築学会道支部論文，**38**，p 17 (1972)
建築学会梗概（九州），p 1091 (1972)
- 12 A Consideration on the Damages to Columns of Reinforced Concrete by the Tokachioki
Earthquake, 1968—K. Ohno & T. Shibata :
Memoirs of Faculty of Engineering, Hokkaido University, **XIII**, p 151 (1973)
- 13 An Experimental Study on the Failure of Columns
K. Ohno, T. Shibata and T. Hattori :
Memoirs of Faculty of Engineering, Hokkaido University, **XIII**, p 141 (1973)

- 14 Strength and Lateral Defomability of Columns of Reinforced Concrete at Shear Failure
K. Ohno, T. Shibata and T. Hattori :
Symposium of the International Association for
Brige and Structural Engineering, Lisboa, Portugal, p 213 (1973)
- 15 動的正負繰返水平力を受ける RC 柱の曲げ破壊性状 (その 1, その 2)
大野和男・柴田拓二・服部高重・城 攻・荒井康幸:
建築学会梗概 (東海), p 1443, p 1445 (1976)
- 16 動的正負繰返水平力を受ける鉄筋コンクリート柱の曲げ抵抗特性
斉藤直明・青田道保・蠣崎耕司・荒井康幸・城 攻・服部高重・
柴田拓二・大野和男: 建築学会道支部論文, 47, p 161 (1977)
- 17 鉄筋コンクリート柱の曲げ破壊時の靱性について (その 1, その 2, その 3)
大野和男・柴田拓二・服部高重・城 攻・荒井康幸・斉藤直明:
建築学会梗概 (中国), p 1551, p 1553, p 1555 (1977)
- 18 鉄筋コンクリート柱の剪断耐力算定式の再検討
植村 徹・桜井修次・服部高重・柴田拓二・大野和男:
建築学会道支部論文, 49, p 91 (1978)
- 19 鉄筋コンクリート柱の付着割裂耐力について
桜井修次・蠣崎耕司・中村雅彦・服部高重・柴田拓二:
建築学会道支部論文, 49, p 95 (1978)

(d)鉄筋コンクリート部材

- 1 鉄筋コンクリート部材の剪断抵抗における軸筋の付着性能について
大野和男・服部高重・石堂修次: 建築学会道支部論文, 35, p 97 (1971)
- 2 鉄筋コンクリート部材の剪断耐力および変形能力について
柴田拓二: 複合材料シンポジウム, 6, p 207 (1973)
- 3 鉄筋コンクリート部材の剪断耐力機構に関する考察
服部高重・柴田拓二・大野和男: 建築学会論文報告, 200, p 35 (1972)
- 4 鉄筋コンクリート部材の剪断耐力機構に関する一連の研究
柴田拓二: 建築雑誌, 1098, p 829 (1975)
- 5 曲げと剪断の動的繰返を受ける鉄筋コンクリート部材の耐力に関する研究
大野和男・柴田拓二・服部高重: 複合材料シンポジウム, p 253 (1976)
- 6 曲げと剪断の動的繰返を受ける鉄筋コンクリート部材の耐力
大野和男・柴田拓二: 特定研究「複合材料—研究成果の総括」
p 126, p 173 (1977)
- 7 無機質複合材料の静的ならびに動的破壊機構
大野和男・柴田拓二: 特定研究「複合材料—研究成果の総括」 p 69 (1977)

(e)鉄筋コンクリート部材の振り抵抗

1 鉄筋コンクリートT型梁の振り抵抗について

谷 吉雄・柴田拓二・大野和男：建築学会道支部論文，**31**，p 49 (1968)
 建築学会梗概 (中国)，p 747 (1968)
 北大工研究報告，**51**，p 47 (1968)

2 鉄筋コンクリート部材の振り抵抗について

谷 吉雄：建築学会道支部論文，**33**，p 119 (1970)

(f)鉄筋コンクリート耐震壁

1 格子状耐力壁の変形及び応力性状について

小幡 守・木原碩美：建築学会道支部論文，**32**，p 53 (1969)

2 L型折板の座屈について

小幡 守・後藤康弘：建築学会道支部論文，**33**，p 81 (1970)

3 鉄筋コンクリート開断面耐震壁の抵抗性状について

大野和男・柴田拓二・服部高重・城 攻・荒井康幸・
 青山久男・平野忠人・向山松秀：建築学会道支部論文，**41**，p 101 (1974)
 建築学会梗概 (東海)，p 1571 (1976)

4 架構拘束開断面耐震壁の弾塑性性状

荒井康幸・岡野昌明・真柄祥吾・城 攻・柴田拓二：
 建築学会道支部論文，**49**，p 99 (1978)

5 架構拘束RC耐震壁の非線形解析法に関する試論

荒井康幸・串山 繁・柴田拓二：
 建築学会道支部論文，**47**，p 153，p 157 (1977)
 建築学会梗概 (中国)，p 1659，p 1661 (1977)
 建築学会論文報告，**264**，p 41 (1977)

(g)鉄筋コンクリート基礎

1 弾性支持された厚板の応力と変形について

小幡 守：建築学会道支部論文，**32**，p 57 (1969)
 建築学会梗概 (北海道)，p 549 (1969)

2 正方形独立フーチング基礎の応力および変形について

張 民栄・小幡 守・大野和男：建築学会道支部論文，**37**，p 17 (1972)

3 3次元有限要素法による独立フーチング基礎の弾塑性解析

大野和男・小幡 守：特定研究「複合材料—研究成果の総括」p 151 (1977)

(h)鉄筋コンクリート建築物の温度応力

1 温度応力計算規準試案—鉄筋コンクリートラーメン構造の場合について—

大野和男・小幡 守：建築学会道支部論文，**33**，p 65 (1970)

2 On the Design Provision for Thermal Stresses

K. Ohno and M. Obata : Symposium of IABSE, Madrid, (1970)
 : Memoirs of the Faculty of Engineering, Hokkaido
 University, **XIII**, Supplement 2, p 115 (1973)

3 The Movements of Actual Reinforced Concrete Buildings caused by the Atmospheric Temperature

K. Ohno and M. Obata : Symposium of IABSE, Madrid, (1970)
: Memoirs of the Faculty of Engineering, Hokkaido University, **XIII**, Sapplyment 2, p 107 (1973)

4 有壁ラーメンの温度応力について (I, II)

大野和男・小幡 守・阿部宏祐 :
建築学会道支部論文, **44**, p 49, p 53 (1975)
建築学会梗概 (東海), p 1315, p 1317 (1976)

(i)コンクリート及び鉄筋コンクリート, その他

1 コンクリートのポアソン数について

大野和男・柴田拓二・大竹 弦・島本 明 :
建築学会道支部論文, **31**, p 9 (1968)
建築学会梗概 (中国), p 33 (1968)

2 コンクリートの両引試験

服部高重・伊藤輝実・柴田拓二・大野和男 :
建築学会道支部論文, **31**, p 37 (1968)

3 RILEM コンクリートの耐久性に関する第6回技術委員会に出席して

柴田拓二 : コンクリートジャーナル, **7—3**, p 69 (1969)

4 レジンコンクリートの繰返圧縮荷重時の応力・歪特性

大野和男・柴田拓二 : 複合材料シンポジウム, **7**, p 85 (1974)

5 繊維系補強モルタルの複合機構に関する研究

大野和男・柴田拓二・服部高重 : 複合材料シンポジウム, **7**, p 121 (1974)

6 フレッシュモルタルの伸び能力

荒井康幸・大野和男 : 建築学会梗概 (関東), p 1 (1975)

7 レデーミクストコンクリートによる現場ポンプ施工無筋コンクリート柱の各部強度について

大野和男・柴田拓二・城 攻 : 建築学会道支部論文, **45**, p 165 (1976)

8 鋼繊維補強コンクリートの引張および曲げ耐力理論式

小西秀利・柴田拓二・大野和男 : 建築学会道支部論文, **49**, p 111 (1978)

9 構造体コンクリートの品質変動について

西 宏明・城 攻・柴田拓二・大野和男 :
建築学会道支部論文, **49**, p 119 (1978)

II. 鋼構造に関する研究

1 ウェブに開口を有する角形鋼管梁の耐力性状について

大野和男・柴田拓二・谷 吉雄・島本 明・大西安博 :
建築学会道支部論文, **32**, p 41 (1969)
建築学会梗概 (北海道), p 1077 (1969)

- 2 角形鋼管梁の剪断耐力性状について
大野和男・柴田拓二・谷 吉雄・大西安博・島本 明：
建築学会道支部論文，**32**，p 37 (1969)
- 3 多雪地の歩道用アーケードの設計
服部高重：建築学会道支部論文，**39**，p 73 (1973)
- 4 中間に回転バネを有する柱の座屈
柴田拓二・城 攻：建築学会道支部論文，**44**，p 69 (1975)
- 5 タイバー付円弧形トラスの精算値と略算値の対比
大野和男・荒井康幸：建築学会道支部論文，**45**，p 161 (1976)

III. 木構造に関する研究

- 1 木造柱の座屈耐力に及ぼす材端条件その他の影響について
荒井康幸・柴田拓二・大野和男：建築学会道支部論文，**46**，p 47 (1976)

IV. 建築物の振動に関する研究

- 1 鉄筋コンクリート造観光タワーの振動性状に関する研究
大野和男・小幡 守・城 攻：北大工研究報告，**51**，p 57 (1968)
建築学会梗概 (中国)，p 449 (1968)
- 2 2次元多質点系の振動性状について
小幡 守・城 攻・伊藤博夫：建築学会道支部論文，**32**，p 49 (1969)
建築学会梗概 (北海道)，p 609 (1969)
- 3 2次元多質点系の振動性状について—平面形状及び剛性分布の影響—
城 攻・上口幸生・小幡 守：
建築学会道支部論文，**33**，p 85，p 89 (1970)
建築学会梗概 (関東)，p 347 (1970)
- 4 細長い平面形を有する建物の振動計測
城 攻・南出孝一：建築学会道支部論文，**33**，p 93 (1970)
- 5 2次元多質点系の振動性状について—Rocking並びにスラブ剛性分布の影響—
城 攻・大和田精一：建築学会道支部論文，**35**，p 105 (1971)
- 6 2次元多質点系の振動性状について—線型並びに bi-linear 型復元力特性を考慮した
応答解析—
城 攻・斉藤 豊：建築学会道支部論文，**35**，p 109 (1971)
- 7 連続体の曲げせん断振動解析
城 攻・小幡 守・荒井康幸：建築学会道支部論文，**35**，p 101 (1971)
- 8 2次元多質点系の振動性状に与える諸要因の影響について
大野和男・城 攻・大和田精一・斉藤 豊：
建築学会道支部論文，**36**，p 41 (1971)
建築学会梗概 (近畿)，p 549 (1971)

- 9 2次元多質点系の振動性状について—桁行方向フレーム剛性の影響—
鳥本孝雄・城 攻・大野和男：建築学会道支部論文, **37**, p 21 (1972)
建築学会梗概 (九州), p 591 (1972)
- 10 塔屋を有する建物の振動性状に与える床変形の影響について
大和田精一・城 攻・大野和男：建築学会道支部論文, **39**, p 61 (1973)
建築学会梗概 (東北), p 801 (1973)
- 11 住友生命札幌ビルの振動実測について
大和田精一・白田広一・城 攻・大野和男：
建築学会道支部論文, **39**, p 57 (1973)
- 12 複雑な平面形を有する建築物の剛性マトリックスの作成とコ型平面形への応用について
福田克夫・城 攻・大野和男：建築学会道支部論文, **39**, p 65 (1973)
建築学会梗概 (東北), p 755 (1973)
- 13 補強コンクリートブロック造集合煙突の耐震設計について
大野和男・城 攻・荒井康幸：建築学会道支部論文, **41**, p 93 (1974)
- 14 細長い平面形を有する建物の振動性状に与える地下室及び地盤の影響について
城 攻・藤原智史：建築学会道支部論文, **42**, p 41 (1974)
建築学会梗概 (北陸), p 493 (1974)
- 15 床面内変形を考慮した建築物の振動略算について
福田克夫・城 攻・大野和男：建築学会道支部論文, **43**, p 45 (1975)
建築学会梗概 (東北), p 755 (1975)
- 16 Vibration Analysis of Buildings with Consideration to the Lateral Deformation of Floor Slabs
O. Joh : Memoirs of Faculty of Engineering,
Hokkaido University, **62**, p 1 (1975)
- 17 長方形平面建物の振動性状に与える地下構造の影響について
城 攻：建築学会道支部論文, **46**, p 147 (1976)
- 18 Vibration Analysis of Buildings with Consideration for the In-plane Deformation of Floor Slabs : O. Joh and K. Ohno : Symposium of the WECC, **6—3**, p 245 (1977)
- 19 長方形平面建物の振動性状に与える地下室及び耐力壁配置の影響について
城 攻・柴田拓二：建築学会梗概 (中国), p 757 (1977)
- 20 Expansion Joint の配置について
城 攻・柴田拓二：建築学会道支部論文, **49**, p 107 (1978)

V. 建築物の災害に関する研究

- 1 On the Damage to the Hakodate College by the Tokachioki Earthquake, 1968
K. Ohno and T. Shibata :
Memoirs of the Faculty of Engineering, Hokkaido University, **XIII**, p 123 (1973)
US-JAPAN Seminar on Earthquake Engineering with Emphasis on the
Safety of School Buildings, p 129 (1970)

- 2 A Consideration on the Damages to Columns of Reinforced Concrete by the Tokachioki Earthquake, 1968
K. Ohno and T. Shibata : US-JAPAN Seminar on Earthquake Engineering with Emphasis on the Safety of School Buildings, p 152 (1970)
- 3 「1973年6月17日根室半島沖地震」による建築物の被害概況
柴田拓二・城 攻：北大工研究報告, **71**, p 1 (1974)
- 4 大地震による建築物の被害とその教訓—十勝沖地震(その2)
柴田拓二：コンクリート工学, **13-12**, p 27 (1975)
- 5 函館市内の木造家屋の雪害について
藤田正治・斉藤 茂・金森 登・服部高重：
建築学会道支部論文, **47**, p 149 (1977)

〔報告書〕

- 1 積雪寒冷地帯の都市施設等に関する調査研究報告
大野和男(監修・分担)：
積雪寒冷地帯の都市施設等に関する調査研究グループ(1972)
- 2 枠組壁工法に関する調査報告
大野和男・柴田拓二(監修・分担)：北海道指導センター(1974)
- 3 枠組壁工法第二次調査報告
大野和男・柴田拓二(監修・分担)：北海道指導センター(1975)
- 4 小規模住宅の新施工法の開発報告書
柴田拓二(分担)：国土開発技術研究センター(1976)

〔著書〕

- 1 1968年十勝沖地震災害調査報告書
柴田拓二・小幡 守(分担)：日本建築学会(1968)
- 2 1968年十勝沖地震調査報告
大野和男(監修・分担)：1968年十勝沖地調査委員会(1969)
- 3 General Report on the Tokachi-oki Earthquake of 1968
T. Shibata(分担)：Keigaku Publishing Co. Ltd. (1971)
- 4 寒地建築設計施工便覧(初版, 増補版)
大野和男(監修・分担)：北海道建築指導センター(1973, 1976)
- 5 構造物の応力条件と溶接継手
柴田拓二(分担)：溶接学会北海道支部(1974)
- 6 小規模住宅の新施工法の開発
柴田拓二(分担)：国土開発技術研究センター(1977)
- 7 建築学便覧II 構造
柴田拓二(分担)：日本建築学会(1977)

〔学位論文〕

- 1 ラーメン接合部の応力および変形性状に関する理論的研究
大築和夫：1971（北大）
- 2 建築物の2次元配列多質点系置換による振動解析に関する研究
城 攻：1971（北大）
- 3 鉄筋コンクリート柱の剪断抵抗に関する研究
服部高重：1972（北大）
- 4 高層建築物の動的解析に関する研究
津川恒久：1972（北大）

建築材料学講座

I コンクリートの凍害に関する研究

- 1 コンクリートの耐凍害性について
洪 悦郎・鎌田英治・長谷川寿夫：セメント技術年報，**XXII**，p 386（1968）
- 2 コンクリートの耐候性
洪 悦郎：セメント・コンクリート，**308**，p 8（1972）
- 3 コンクリートの凍害と骨材
洪 悦郎：セメント・コンクリート，**331**，p 64（1974）
- 4 コンクリートの凍害と細孔構造
洪 悦郎・鎌田英治：セラミックス，**10-10**，p 807（1975）
- 5 コンクリートの凍害
洪 悦郎：コンクリート工学，**13-3**，p 33（1975）
- 6 コンクリートの凍害とその防止について
洪 悦郎：セメントコンクリート，**345**，p 2（1975）
- 7 The Behavior of Concrete Subjected to Freezing and Thawing as a Reference for Frost Resistivity of Concrete
KOH Yoshiro. KAMADA Eiji:
The Fifth International Symposium on the Chemistry of
Cement, ToKyo, III p 300（1968）
- 8 Frost Damage of Concrete Building and an Approach to the Behavior of Concrete under Freezing and Thawing
KOH Yoshiro, KAMADA Eiji, HASEGAWA Toshio :
RILEM Symposium Durability of Concrete , I, p B 133（1969）
- 9 人工軽量骨材コンクリートの凍害機構に関する考察
鎌田英治・洪 悦郎：セメント技術年報，**XXV**，p 285（1971）

- 10 The Influence of Pore Structure of Concrete Made with Absorptive Aggregates on the Frost Durability of Concrete
KOH Yoshiro, KAMADA Eiji:
RILEM / IUPAC International Symposium, Progue, **II**, p F 45 (1973)
- 11 コンクリート中の水分凍結量の測定
沢田英二・鎌田英治：セメント技術年報，**XXVIII**， p 298 (1974)
- 12 コンクリートの凍結水量測定のための熱量計の試作とその特性
鎌田英治・吉野利幸：建築学会梗概（中国） p 451 (1977)
- 13 硬化セメントペーストの凍害と細孔構造の役割について
鎌田英治・大内一之・吉野利幸：セメント技術年報 **XXX**， p 292 (1976)
- 14 硬化セメントペーストの耐凍害性・凍害劣化の様相と細孔構造
- 15 硬化セメントペースト内部の水分の凍結温度と細孔構造
鎌田英治・大内一之・吉野利幸：建築学会梗概（東海） p 141, p 143 (1976)
- 16 硬化セメントペーストの耐凍害性と細孔構造
大内一之・鎌田英治：建築学会道支部論文， **45**， p 29 (1976)
- 17 コンクリートの凍害に及ぼす凍結温度・凍結持続時間の影響
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文 **32**， p 9 (1969)
建築学会梗概（北海道） p 97 (1969)
建築学会梗概（東北） p 199 (1973)
建築学会梗概（北陸） p 375 (1974)
- 18 コンクリートの凍害におよぼす凍結最低温度の影響について
長谷川寿夫・洪 悦郎：セメント技術年報 **XXVI**， p 361 (1972)
建築学会道支部論文 **39**， p 93 (1973)
- 19 コンクリートの凍害に対する温度条件の影響
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文 **41**， p 21 (1974)
- 20 コンクリートの凍害を対象とした凍結融解日数について
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会梗概（関東） p 65 (1975)
- 21 コンクリートの耐凍害性におよぼす気象条件の差に関する研究
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会梗概（近畿） p 117 (1971)
- 22 コンクリートの凍害を対象とした屋外曝露試験
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文 **36**， p 5 (1971)
建築学会道支部論文 **37**， p 97 (1972)
建築学会梗概（九州） p 323 (1972)
- 23 コンクリートの凍害を対象とした外気温上の凍結融解繰り返し可能回数
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会梗概（中国） p 47 (1968)
- 24 コンクリートの湿潤程度と耐凍害性の関係について
長谷川寿夫・洪 悦郎：セメント技術年報 **XXVIII**， p 311 (1974)
- 25 コンクリートの凍結融解時の湿潤程度と耐凍害性の関係
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会梗概（東海） p 139 (1976)

- 26 コンクリートの凍害に及ぼす外的要因の影響と凍害危険度の表示法
長谷川寿夫：セメント技術年報 **XXIV**， p 245 (1975)
- 27 コンクリートの凍害危険度算出と水セメント比限界値の提案
長谷川寿夫：セメント技術年報 **XXIV**， p 248 (1975)
- 28 コンクリートの耐凍害性におよぼす乾燥湿潤繰り返しの影響
田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：建築学会梗概（北陸） p 337 (1974)
- 29 乾湿繰り返しを受けたコンクリートの耐凍害性に関する実験的研究
田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：建築学会道支部論文 **41**， p 25 (1974)
- 30 C S Aセメントを使用したコンクリートの乾湿繰り返し性状と耐凍害性
田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：セメント技術年報 **XXIX**， p 262 (1975)
- 31 各種セメントを用いた硬化セメントペーストの耐凍害性と内部細孔構造
鎌田英治・洪 悦郎・高橋 昭：建築学会道支部論文 **35**， p 7 (1971)
建築学会梗概（近畿） p 119 (1971)
- 32 北海道産粗骨材の基礎性状とコンクリートの耐凍害性
鎌田英治・洪 悦郎：建築学会梗概（九州） p 167 (1972)
- 33 粗骨材の基礎性状とコンクリートの耐凍害性について
鎌田英治・洪 悦郎：建築学会道支部論文 **37**， p 101 (1972)
- 34 人工軽量粗骨材の凍結融解試験
鎌田英治・洪 悦郎：建築学会梗概（北陸） p 369 (1974)
- 35 膨張性混和材を使用したコンクリートの耐凍害性に関する実験
田畑雅幸・金 武漢・洪 悦郎・鎌田英治：
建築学会道支部論文 **47**， p 205 (1977)
- 36 鉄筋拘束のあるコンクリートの耐久性に関する研究
洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸：建築学会梗概（東北） p 197 (1973)
- 37 骨材の種類・粒度およびコンシステンシーによる混入空気量と耐凍害性の関係
長谷川寿夫・大野博士：セメント技術年報 **XXXI**， p 339 (1977)
- 38 コンクリートの耐凍害性に関する研究
鎌田英治：建築学会論文報告 **166**， p 11 (1969)
- 39 長さ変化の測定に基づくコンクリートの耐凍害性判定について
洪 悦郎・鎌田英治：建築学会梗概（北海道） p 99 (1969)
- 40 耐凍害性指標としての長さ変化の適用性
鎌田英治・洪 悦郎：セメント技術年報 **XXV**， p 313 (1971)
- 41 凍結融解作用によるコンクリート組織の変化
鎌田英治・洪 悦郎：建築学会梗概（関東） p 201 (1970)
建築学会道支部論文 **35**， p 11 (1971)
- 42 コンクリートの凍害とひびわれに関する 2， 3 の実験
洪 悦郎・鎌田英治：ひびわれシンポジウム， p 147 (1977)

- 43 人工軽量骨材コンクリートの凍害きれつの測定
鎌田英治・洪 悦郎・池田真也：セメント技術年報 **XXIV**， p 390 (1970)
セメント・コンクリート， **284**， p 32 (1970)
- 44 コンクリートのひびわれの耐凍害性におよぼす影響
丹羽範夫・洪 悦郎・鎌田英治・横山 隆：
建築学会道支部論文， **43**， p 9 (1975)
- 45 コンクリートの耐凍害性におよぼすひびわれ要因の研究
鎌田英治・丹羽範夫・横山 隆：セメント技術年報 **XXIX**， p 254 (1975)
- 46 コンクリートの耐凍害性におよぼす粒状複合材料の組織についての考察
洪 悦郎・鎌田英治・長谷川寿夫：複合材料シンポジウム， **6**， p 91 (1973)
- 47 コンクリートの凍害に対する各種要因の影響
洪 悦郎・鎌田英治・長谷川寿夫：複合材料シンポジウム， p 443 (1975)
- 48 凍結融解以前に乾燥を受けたコンクリートの耐凍害性に関する実験
田畑雅幸・鎌田英治・洪 悦郎・宮崎重宗：
建築学会道支部論文， **49**， p 171 (1978)
- 49 脱型までの放置条件が凍結融解試験結果におよぼす影響
田畑雅幸・鎌田英治・星野政幸・岩崎信紀・佐藤昭治：
建築学会道支部論文， **49**， p 175 (1978)
- 50 コンクリートの凍結融解試験方法の確立に関する研究
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **49**， p 167 (1978)

II 寒中コンクリート・通年施工に関する研究

- 1 建築工事における寒中コンクリートの養生一総括とその実施した試み
洪 悦郎：セメント・コンクリート， **271**， p 68 (1969)
- 2 寒中コンクリートのための採暖方法の一提案（その1，その2）
洪 悦郎・小池迪夫・中島 亨・鬼頭弘一：
建築学会梗概（中国） p 135， p 137 (1968)
- 3 寒中の仮設工事対策に関する研究
鬼頭弘一・荒谷 登・洪 悦郎・黒沢紀彦：
建築学会道支部論文， **33**， p 49 (1969)
建築学会梗概（関東） p 121 (1970)
鬼頭弘一・黒沢紀彦・横須賀誠一・洪 悦郎・荒谷 登：
建築学会道支部論文， **37**， p 89， p 93 (1972)
建築学会梗概（九州）， p 263 (1972)
- 5 寒中コンクリートの現場温度管理（札幌市Mデパートの場合）
黒沢紀彦・洪 悦郎・鬼頭弘一：建築学会道支部論文， **35**， p 43 (1971)
- 6 寒中施工について
洪 悦郎：北海道設計管理協会「ひろば」， **20-9**， (1971)

- 7 仮設上屋の換気量算定
鬼頭弘一・黒沢紀彦・洪 悦郎・荒谷 登：
建築学会道支部論文，**35**， p 35 (1971)
建築学会梗概（近畿）， p 119 (1971)
- 8 寒中工事における採暖空間の温度分布と換気量算定
黒沢紀彦・鬼頭弘一・洪 悦郎：建築学会梗概（近畿）， p 123 (1971)
- 9 Sビルにおける寒中コンクリートの施工報告（その1）
洪 悦郎・他6名：建築学会梗概（東北）， p 299 (1973)
- 10 超早強セメントの寒中施工における取り扱いについて
洪 悦郎：セメント技術年報 **XXIX**， p 258 (1975)
- 11 寒中施工の問題点
洪 悦郎：施工， **125**， p 18 (1976)
- 12 人工軽量骨材を用いた寒中コンクリート工事
洪 悦郎：施工， **88**， p 31 (1973)
- 13 人工軽量骨材を使用したワンルーム・マンションの寒中コンクリート工事(その1)(その2)
洪 悦郎・鎌田英治・吉野 弘：建築学会梗概（東北）， p 309， p 311 (1973)
- 14 寒中施工に関する全国各地の気象資料
長谷川寿夫：施工， **125**， p 127 (1976)
- 15 人工軽量粗骨材の凍結融解耐性と寒中施工での問題点
洪 悦郎：セメント・コンクリート， **335**， p 10 (1975)
- 16 通年施工を対象とした風に関する基礎的資料（北海道地区）
洪 悦郎・紺野美子：建築学会道支部論文， **33**， p 37 (1970)
建築学会梗概（北海道） p 137 (1969)
- 17 通年施工を対象とした北海道地方の気象特性に関する研究
広川美子・洪 悦郎・長島 弘：建築学会梗概（近畿）， p 115 (1971)
- 18 通年施工に関する諸問題
洪 悦郎：セメント工業， **107**， p 1 (1970)
- 19 超早強セメントを使用したコンクリートおよびモルタルの低温強度増進に関する実験
洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸・他4名：
建築学会道支部論文， **41**， p 17 (1974)
- 20 通年施工に伴う増嵩費の試算一仮設上屋の熱損失量について
洪 悦郎・星野政幸：建築学会道支部論文， **33**， p 53 (1970)
- III コンクリートの初期凍害に関する研究
- 1 人工軽量骨材コンクリートの初期凍害
洪 悦郎・鎌田英治：セメント技術年報 **XXVIII**， p 302 (1974)

- 2 コンクリートの初期凍害に対する A E 剤の効果 (その 1) (その 2) (その 3)
横山 隆・洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸・那須豊治：
建築学会道支部論文，**45**， p 21 (1976)
横山 隆・洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸：
建築学会梗概 (東海)， p 137 (1976)
洪 悦郎・金 武漢・横山 隆・菅沼広夫：
建築学会梗概 (中国)， p 453， p 455 (1977)
 - 3 人工軽量骨材コンクリートの初期凍害耐力に対する混和剤の効果
横山 隆・金 武漢・菅沼広夫・洪 悦郎：
建築学会道支部論文，**47**， p 197 (1977)
 - 4 初期凍害防止のための A E 剤使用に関する一実験
洪 悦郎・田畑雅幸・横山 隆・那須豊治：
セメント技術年報 **XXX**， p 296 (1976)
 - 5 人工軽量骨材コンクリートの初期凍害防止に関する実験
洪 悦郎・金 武漢・横山 隆・菅沼広夫：
セメント技術年報 **XXXI**， p 343 (1977)
 - 6 コンクリートの初期凍害に及ぼす凍結最低温度の影響について
 - 7 コンクリートの初期凍害に及ぼす凍結速度・凍結持続時間の影響について
金 武漢・野越聖一・宮下 悟・洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸：
建築学会道支部論文，**49**， p 179， p 183， (1978)
 - 8 コンクリートの初期凍害耐力に及ぼす空気量の効果に関する研究 (第 1 報)
金 武漢・横山 隆・田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：
建築学会論文報告，**265**， p 1 (1978)
 - 9 コンクリートの初期凍害危険日の期間について
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文，**45**， p 25 (1976)
- IV コンクリートの長期性状に関する研究
- 1 C S A セメントを用いたコンクリートの長期性状に関する研究
洪 悦郎・後藤知以・鎌田英治：建築学会道支部論文，**36**， p 9 (1971)
 - 2 無収縮セメントを用いたコンクリートの長期性状に関する研究
洪 悦郎・後藤知以・鎌田英治・田畑雅幸：
建築学会梗概 (九州)， p 27 (1972)
セメントコンクリート，**313**， p 16 (1973)
 - 3 各種セメントを用いたコンクリートの長期材令にわたる性状について
洪 悦郎・後藤知以・鎌田英治：セメント技術年報 **XXVI**， p 288 (1972)
 - 4 コンクリートの長期材令にわたる強度性状 (第 2 報)
原田 有・洪 悦郎・他 5 名：建築学会梗概 (北海道) p 69 (1969)

- 5 コンクリートの長期性状に対する骨材の影響
原田 有・洪 悦郎・後藤知以・鎌田英治・星野政幸：
建築学会梗概（関東）p 39（1970）
- 6 気象条件の異なる北海道内4都市における各種コンクリートの曝露試験
洪 悦郎・長谷川寿夫・後藤知以・横平 昭：
セメント技術年報 **XXVII**, p 284（1973）
セメントコンクリート, **319**, p 16（1973）
- 7 超早強セメントを使用したコンクリートの長期曝露試験（第1報）
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文, **49**, p 63（1976）

V 砕砂コンクリートに関する研究

- 1 砕砂を使用した軟練りコンクリートのワーカビリチ
阿部道彦・小川 弘・洪 悦郎：建築学会道支部論文, **45**, p 33（1976）
- 2 砕砂を使用した軟練りコンクリートのワーカビリチと強度について
阿部道彦・洪 悦郎：建築学会梗概（東海）p 49（1976）
- 3 砕砂を使用した軟練りコンクリートの強度と耐凍害性について
阿部道彦・洪 悦郎：建築学会梗概（中国）p 33（1977）
- 4 砕砂を使用した軟練りコンクリートの硬化後の性状について
阿部道彦・野越聖一・洪 悦郎・田畑雅幸：
建築学会道支部論文, **47**, p 201（1977）
阿部道彦・野越聖一・洪 悦郎：建築学会道支部論文, **49**, p 143（1978）
- 5 砕砂を使用したモルタルの流動性におよぼす骨材諸特性の影響
阿部道彦・横山幸雄・洪 悦郎：建築学会道支部論文, **49**, p 147（1978）
- 6 砕砂コンクリートの基礎的性状に関する実験
阿部道彦・洪 悦郎・田畑雅幸・野越聖一：
セメント技術年報 **XXXI**, p 184（1977）

VI 構造体コンクリートの力学性状とその推定に関する研究

- 1 コンクリートの養生条件、特に乾燥が圧縮強度・弾性係数におよぼす影響
長谷川寿夫・洪 悦郎・杉山 雅：セメント技術年報 **XXX** p 320（1976）
- 2 コンクリートの養生条件、特に乾燥が圧縮強度・静ヤング係数におよぼす影響（その1）（その2）
長谷川寿夫・杉山 雅・洪 悦郎：
建築学会梗概（中国）p 347, p 349（1977）
- 3 コンクリートの養生条件、特に乾燥が力学性状の変化におよぼす影響（その1）、（その2）、（その3）、（その4）
長谷川寿夫・杉山 雅・洪 悦郎：
建築学会道支部論文, **47**, p 209, p 213（1977）
49, p 151, p 155（1978）

- 4 コンクリートの強度と細孔構造に関する実験
鎌田英治・吉野利幸・寺井靖人：セメント技術年報 **XXXI**， p 256 (1977)
- 5 水銀圧入法の応用による構造体コンクリートの強度推定の試み (その1)， (その2)
鎌田英治・田畑雅幸・吉野利幸・寺井靖人：
建築学会梗概 (中国) p 107, p 109 (1977)
- 6 細孔構造による構造体コンクリートの強度推定に関する研究
吉野利幸・鎌田英治：建築学会道支部論文， **49**， p 159 (1978)

VII コンクリートに関するその他の研究

- 1 電極法によるコンクリート含水量の測定
田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：建築学会梗概 (東海) p 117 (1976)
- 2 コンクリート内部の含水量の測定
鎌田英治・田畑雅幸・中野陽一郎：セメント技術年報 **XXX**， p 288 (1976)
- 3 コンクリートの性状回復に関する実験
大楽隆男・田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：
建築学会梗概 (関東) p 7 (1975)
- 4 膨張性混和材を使用したコンクリートの強度回復とゆ着強度に関する実験
大楽隆男・田畑雅幸・鎌田英治・洪 悦郎：
建築学会道支部論文， **43**， p 13 (1975)
- 5 低温時におけるコンクリート壁体温度および日射量の測定例
星野政幸・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **37**， p 109 (1972)
- 6 積雪寒冷地におけるコンクリート壁面の温度変化について
星野政幸・洪 悦郎：建築学会梗概 (九州)， p 109 (1972)
- 7 General Behavior of Mortar and Concrete Made of Expansive Cement with Calcium Sulphoaluminous Cement Clinker
Tadao Nishi, Tamotsu Harada, Yoshiro Koh :
The Fifth International Symposium on the
Chemistry of Cement, ToKyo, IV p 389 (1968)
- 8 多孔質材料の内部空隙構造と吸水性状について
鎌田英治・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **35**， p 1 (1971)
- 9 膨張性混和材を使用したコンクリートの乾湿繰り返し性状に関する実験
田畑雅幸・洪 悦郎・鎌田英治：建築学会梗概 (関東) p 83 (1975)

VIII 外装材・仕上材に関する研究

- 1 An Observation of Laboratory Test-and Weathering Test Specimens of Cellular Concrete
KOH Yoshiro・KAMADA Eiji :
RILEM Symposium Durability of Concrete III, p 375, (1969)
- 2 気泡コンクリートの耐凍害性に関する研究
洪 悦郎・鎌田英治・田畑雅幸：セメント技術年報 **XXIII** p 423 (1969)

- 3 気泡コンクリートの吸水性状に関する基礎的研究
洪 悦郎・紺野美子：建築学会梗概（中国）， p 183（1968）
- 4 軽量気泡コンクリート用外装仕上げの耐候性について
星野政幸・洪 悦郎・鎌田英治・長谷川寿夫：
建築学会梗概（近畿） p 227（1971）
- 5 低温時におけるコンクリートの外装仕上げの劣化について
星野政幸・洪 悦郎・鎌田英治・長谷川寿夫：
建築学会道支部論文， **36**， p 1（1971）
- 6 建築物内外装用塗膜の劣化に関する一実験
洪 悦郎・鎌田英治・田中享二・町 昭雄：
建築学会道支部論文， **35**， p 27（1971）
- 7 各種コンクリートに塗装されたエマルジョン塗料の曝露試験（その1），（その2）
鎌田英治・洪 悦郎・田畑雅幸・大楽隆男：
建築学会梗概（関東） p 195（1975）
建築学会梗概（中国） p 319（1977）
- 8 無機質浸透性防水剤を塗布したコンクリートの凍結融解曝露試験
長谷川寿夫・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **48**， p 87（1977）
- 9 モルタル版の挙動に関する一実験
洪 悦郎・長尾覚博：建築学会梗概（近畿）， p 19（1971）
- 10 スチールファイバーを混入したP C版用各種モルタルの耐凍害性について
洪 悦郎・長谷川寿夫・亀田泰弘・秋浜繁幸：
建築学会梗概（東海） p 33（1976）
- 11 プレキャスト版用鋼繊維混入モルタルの耐凍害性について
洪 悦郎・長谷川寿夫・亀田泰弘・秋浜繁幸：
鋼繊維補強コンクリートに関するシンポジウム， p 68（1977）

IX 建材寸法・住宅使用材料等に関する研究

- 1 札幌市における住宅の使用状況および苦情調査
黒沢紀彦・土屋徳生・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **37**， p 239（1972）
- 2 北海道におけるプレファブ住宅生産の現状と問題点
黒沢紀彦・菅原健一・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **37**， p 234（1972）
- 3 単身者の生活と住環境調査から
鎌田清子：住宅問題研究会梗概， **25**， p 1（1977）
- 4 建築材料製品寸法調査結果の報告
鎌田清子・洪 悦郎：建築学会道支部論文， **43**， p 17（1975）
- 5 板状建築材料製品寸法の現状調査
鎌田清子・洪 悦郎：建築学会梗概（関東）， p 223（1975）
- 6 建築用READY-MADEサッシュ市販寸法分布調査

- 7 建築用 R E A D Y-M A D E 製品の寸法と使用動作の研究
鎌田清子・洪悦郎：建築学会道支部論文，**45**，p 37，p 41 (1976)
- 8 積雪寒冷地型住宅における窓部材の在り方に関する研究
鎌田清子・田端敏和・洪悦郎：建築学会道支部論文，**49**，p 211 (1978)

X 収納空間・人間工学に関する研究

- 1 ドア製品高さに関する人間工学的研究
鎌田清子・洪悦郎：建築学会梗概（東海），p 189 (1976)
- 2 住まいと人間工学（創意工夫の努力を）
鎌田清子：豊かな住まいづくり，**16**，p 116 (1977)
- 3 積雪寒冷地型住宅の収納に関する基礎的研究
寒地住宅委員会収納小委員会（洪悦郎・他）：
建築学会道支部論文，**47**，p 261 (1977)
- 4 積雪寒冷地型住宅における収納空間に関する研究（第2報），（第3報），（第4報）
寒地住宅委員会（鎌田清子・洪悦郎・他）：
建築学会道支部論文，**48**，p 143，p 147，p 151 (1977)
鎌田清子・洪悦郎：建築学会梗概計画系（中国）p 785 (1977)

XI 屋根防水に関する研究

- 1 アスファルトルーフィングの強度および伸率におよぼす温度および引張速度の影響
佐藤博臣・小池迪夫：建築学会梗概（中国），p 257 (1968)
- 2 アスファルトルーフィング類および防水層の漏水限界伸率
小池迪夫・佐藤博臣：建築学会梗概（中国），p 259 (1968)
- 3 アスファルトルーフィング類および防水層の漏水限界伸率の測定
佐藤博臣・小池迪夫・関原克章・田中享二・森洋一：
建築学会道支部論文，**32**，p 5 (1969)
- 4 アスファルトルーフィング類の凍結融解試験
佐藤博臣・小池迪夫：建築学会道支部論文，**32**，p 1 (1969)
建築学会梗概（北海道）p 235 (1969)
- 5 高分子シート防水層ラツプ部の水密性試験
小池迪夫・町昭雄・田中享二・野島齊：
建築学会道支部論文，**33**，p 21 (1970)
- 6 合成高分子材料による防水工法に関する研究
田中享二・小池迪夫：建築学会梗概（関東），p 253 (1970)
- 7 高分子防水層の疲労試験
洪悦郎・小池迪夫・町昭雄・田中享二：
建築学会道支部論文，**35**，p 19 (1971)

8 防水用高分子材料の耐久性

洪 悦郎・小池迪夫・町 昭雄・田中享二：

建築学会道支部論文，**35**，p 15 (1971)

XII 気象特性に関する研究

1 建築物の熱収支による挙動を対象とした風に関する基礎的研究

洪 悦郎・紺野美子：建築学会道支部論文，**34**，p 5 (1970)

建築学会梗概（関東）p 177, (1970)

2 北海道地方における寒気，強風，降雪の同時性に関する研究

紺野美子・洪 悦郎・長島 弘：建築学会道支部論文，**35**，p 39 (1971)

3 北海道における過去 10 年間の積雪資料

川治正則・阿部宏脩・洪 悦郎・他 3 名：

建築学会道支部論文，**40**，p 29 (1973)

〔著 書〕

1 寒中コンクリート

洪 悦郎・長島 弘：技術書院（1968）

2 寒中コンクリートと暑中コンクリート

洪 悦郎：セメント協会（1971）

3 コンクリートのひびわれ（その原因と対策・調査・補修）

洪 悦郎（分担）：経営開発センター出版部（1977）

4 寒地建築設計施工便覧

（初版）洪 悦郎（分担）：北海道建築指導センター（1973）

（増補版）洪 悦郎・長谷川寿夫（分担）：北海道建築指導センター（1976）

5 寒中コンクリート施工指針案・同解説

洪 悦郎（主査），鎌田英治・長谷川寿夫（分担）：日本建築学会（1978）

6 コンクリート便覧

洪 悦郎（分担）：コンクリート工学協会，技報堂（1976）

〔学位論文〕

1 コンクリートの凍害機構に関する基礎的研究

鎌田英治：1971（北大）

2 コンクリートの凍害に対する外的要因の研究

長谷川寿夫：1974（北大）

3 冬期建築工事の増工費の算定方式に関する研究

中村裕史：1975（北大）

建築計画学第一講座

I 都市の地域構造に関する研究

- 1 建築動態よりみた都心部の物的変容について
太田 実・米森文嗣・柏倉常二：建築学会梗概（名古屋），p 851（1967）
- 2 市街地中心部における現存住宅の地域的特性について
太田 実・真嶋二郎：建築学会梗概（名古屋），p 852（1967）
- 3 都市的諸活動の中央業務地域集中度に関する経年変化分析
米森文嗣：北大工研究報告，**51**，p 109（1968）
- 4 北海道諸都市における物的指標による地域的分布構造の考察（帯広・北見・網走市の場合）
太田 実・小林英嗣・石本正明・荒城 隆・井上史明・川原伸介・塚田芳久：
建築学会道支部論文，**39**，p 189（1973）
- 5 北海道諸都市における産業活動関連指標による地域的分布構造の考察（帯広・北見市の場合）
太田 実・石本正明・小林英嗣・石井和彦・石川 要・大坂谷吉行：
建築学会道支部論文，**39**，p 193（1973）
- 6 ポテンシャル概念による市街地の地域構造の分析的研究
太田 実・田村幸俊・小林英嗣・石本正明：
建築学会道支部論文，**39**，p 185（1973）
- 7 用途別容積特化係数よりみた各種施設の都市内分布性向の考察
太田 実・小林英嗣・石本正明・高野 治・及川愛二：
建築学会道支部論文，**41**，p 221（1974）
- 8 施設の用途別容積特化係数の極値分布よりみた地域構造の考察
太田 実・小林英嗣・石本正明・小林秀明・唯野邦男：
建築学会道支部論文，**41**，p 225（1974）
- 9 市街地の街区別用途構成とその都市間比較
太田 実・小林英嗣・石本正明・荒城 隆・名取好信・唯野邦男：
建築学会道支部論文，**42**，p 69（1974）
- 10 市街地における各種施設の用途間の立地相関について
太田 実・小林英嗣・竹矢広司・唯野邦男：
建築学会道支部論文，**42**，p 73（1974）
- 11 都心部への各種施設の集中度について
太田 実：北海道都市問題会議，1（北海道都市，12），p 53（1974）
- 12 街区の用途別特化と施設用途立地相関よりみた都市の地域構造の考察（岩見沢・滝川・名寄市の場合）
太田 実・小林英嗣・荒城 隆・佐藤 学・市村正史・中原 宏：
建築学会道支部論文，**43**，p 171（1975）

- 13 札幌市街地における地域構造の実証的研究—1（機能的な地域構造と地域核の考察）
太田 実・小林英嗣・浜本敏裕・仲谷 亮・田中雅順：
建築学会道支部論文，45，p 257（1976）
- 14 札幌市街地における地域構造の実証的研究—2（社会病理的地域現象と居住形態よりみた考察）
太田 実・小林英嗣・木野隆信・高橋一幸・三橋 治：
建築学会道支部論文，45，p 261（1976）
- 15 都市機能の地域分布よりみた主要用途群の抽出に関する考察
太田 実・小林英嗣・中原 宏・今泉数則・小田信一・滝田裕道：
建築学会道支部論文，47，p 361（1977）
- 16 施設用途の地域複合と用途群の類型化について
太田 実・小林英嗣・中原 宏・岡村隆夫・中山淳一・堀 安雄：
建築学会道支部論文，49，p 347（1978）
- 17 主要施設用途による機能卓越地区の画定について
太田 実・小林英嗣・岡村隆夫：建築学会道支部論文，49，p 351（1978）
- 18 施設用途の共存性よりみた都市機能の立地連関構造について
太田 実・小林英嗣・高橋一幸：建築学会道支部論文，49，p 355（1978）
- 19 施設用途の複合立地よりみた地区の類型化について
太田 実・小林英嗣・木野隆信：建築学会道支部論文，49，p 359（1978）
- 20 生活環境施設の分布連関構造について
太田 実・小林英嗣・中原 宏・杉本英一：
建築学会道支部論文，49，p 363（1978）

II 広域都市圏に関する地域計画的な研究

- 1 札幌広域都市圏における公的開発事業に伴う都市建設上の諸問題
太田 実・上田陽三・米森文嗣：
日本都市学会年報，3（「地域開発理論と地方都市」）p 153（1969）
- 2 札幌都市圏の土地利用動態に関する一考察
太田 実・小林英嗣・森下 満・佐野 仁・平尾稔幸：
建築学会道支部論文，43，p 175（1975）
- 3 道都圏における地域構造の動向
太田 実・小林英嗣・中原 宏・佐藤 学・真嶋二郎：
道都市学会研究発表会梗概，14，p 11（1976）
- 4 札幌周辺市町村における地域変容とその類型化について
太田 実・小林英嗣・江田隆三・大川直治・佐藤達也・西垣 栄：
建築学会道支部論文，47，p 369（1977）
- 5 重力モデルによる地域構造の把握とその変容特性について
太田 実・小林英嗣・佐藤 学：
建築学会道支部論文，47，p 357（1977）

III 都市論及び地域計画論

- 1 都市空間の将来（その1, その2, その3）
太田 実：北海道新聞，10月（1968）
- 2 成長する都市再開発方式の初期案件と開発効率
上田陽三：北大工研究報告，**51**，p 93（1968）
- 3 北海道の地域開発と都市対策
太田 実：建築学会「建築雑誌」2月（1969）
- 4 人工的環境の創造と拡大
飯田勝幸：同上
- 5 開発と地域計画（北海道2世紀を考える）
太田 実：北海道新聞，4月（1969）
- 6 都市設計領域の必要性和問題点（都市計画研究協議会主題解説）
太田 実：（その1）建築学会「建築雑誌」7月（1969）
太田 実：（その2）建築学会大会都市計画研究協議会資料（1969）
太田 実・飯田勝幸：（その3）建築学会「建築雑誌」12月（1969）
- 7 市街地における公共挾帯開発方式の提唱
太田 実：日本都市学会（松本），（1970）
- 8 コミュナル・ゾーン・システムの提案——新市街地の開発手法としての公共挾帯開発方式の空間構成モデル
太田 実・前島晴夫・宮部光幸・熊谷 隆：
「近代建築」**26**，**4**，p 47（1972）
- 9 都市におけるグリーン・プランニング
太田 実：札幌市第2回環境問題シンポジウム，（1974）
- 10 現代都市観形成への貢献（ルイス・マンフォードの諸著述）
太田 実：建築学会「建築雑誌」**89**，1086，p 881（1974）
- 11 街路の空間譜 Urban Score of Image Structure
飯田勝幸：建築文化，**30-340**，p 150（1975）
- 12 雇働力の地域分布より見た居住立地モデルの研究
太田 実・唯野邦男：建築学会道支部論文，**45**，p 253（1976）
- 13 魅力ある都市づくり（研究討議集会基調報告）
太田 実：道都市学会・道市長会「北海道都市問題会議」2，（1975）
- 14 札幌をめぐる将来の地域構造とその計画的方向について
太田 実：全国都市再開発札幌大会記念講演，**19**，（1977）

IV 都市空間の視覚的構造解析に関する研究

- 1 視点の移動に伴う視空間構成要素の量的表示法について
飯田勝幸・春田義行・滝上秀雄・太田 実：
建築学会梗概（名古屋），p 815（1967）

- 2 視覚認知領域の形成とその構成要素について
浜田暁生・飯田勝幸・太田 実：建築学会道支部論文，**30**，p 93 (1968)
- 3 視空間における認知諸量の継続的变化とその分節について
万 昌幸・飯田勝幸・太田 実：建築学会道支部論文，**30**，p 97 (1968)
- 4 空間の分節構造に関する視覚的側面からの考察
飯田勝幸：北大工研究報告，**51**，p 121 (1968)
- 5 外部空間における視覚情報の分節点の抽出
飯田勝幸・春田義行・内田光彦・小林英嗣・吉田 愨：
建築学会道支部論文，**32**，p 89 (1969)
- 6 外部空間における視覚情報の分節点特性把握における視覚情報の数的表示について
飯田勝幸・春田義行・吉田 愨：建築学会道支部論文，**32**，p 93 (1969)
- 7 外部空間における視覚情報の分節要因について
飯田勝幸・春田義行・吉田 愨：建築学会道支部論文，**32**，p 98 (1969)
- 8 連続的視覚情報体系の分節構造によるトリップ特性把握について
飯田勝幸・小林英嗣・内田光彦：建築学会道支部論文，**32**，p 101 (1969)
- 9 外部空間における視覚情報の分節点抽出
飯田勝幸・小林英嗣・内田光彦・太田 実：
建築学会梗概（北海道），p 671 (1969)
- 10 外部空間における分節点特性の把握およびその数的表示について
飯田勝幸・春田義行・吉田 愨：建築学会梗概（北海道），p 673 (1969)
- 11 外部空間における視覚情報の分節要因について
飯田勝幸・春田義行・吉田 愨：建築学会梗概（北海道），p 675 (1969)
- 12 外部空間の視覚情報系の分節構造およびその特性把握について
飯田勝幸・小林英嗣・内田光彦：建築学会梗概（北海道），p 667 (1969)
- 13 イメージマップによる都市空間のまとまりの抽出
飯田勝幸・石本正明・岡崎憲秀・黒須英美・佐藤英嗣・太田 実：
建築学会道支部論文，**33**，p 147 (1970)
- 14 都市の空間的まとまりの形成要因
飯田勝幸・石本正明・岡崎憲秀・黒須英美・佐藤英嗣・太田 実：
建築学会道支部論文，**33**，p 151，p 155，p 159 (1970)
- 15 自動車による都市内主要幹線道路空間における分節構造
飯田勝幸・吉田 愨・小林英嗣：建築学会道支部論文，**33**，p 163 (1970)
- 16 都市における突出したイメージをもつ空間のまとまりについて
飯田勝幸・石本正明・岡崎憲秀・黒須英美：
建築学会梗概（関東），p 619 (1970)
- 17 都市における分節空間の形成要因としての空間相について
飯田勝幸・石本正明・岡崎憲秀・黒須英美：
建築学会梗概（関東），p 621 (1970)

- 18 都市における分節空間の結合因子と空間相について
飯田勝幸・石本正明・岡崎憲秀・黒須英美：
建築学会梗概（関東），p 623（1970）
- 19 自動車による都市内幹線道路空間における分節構造について
飯田勝幸・小林英嗣・吉田 慧：建築学会梗概（関東），p 593（1970）
- 20 苫小牧市，虻川町，厚真町におけるイメージ突出空間（雰囲気突出・魅力突出空間・都心空間）について
飯田勝幸・土谷博幸・前田博史・渡辺光弘：
建築学会道支部論文，**37**，p 183（1972）
- 21 苫小牧市，虻川町，厚真町のトリップ調査における魅力空間について——その1，その2
飯田勝幸・土谷博幸・前田博史・渡辺光弘：
建築学会道支部論文，**37**，p 187，p 191（1972）
- 22 苫小牧市，虻川町，厚真町における都市の空間相分節構造について——その1，その2
飯田勝幸・林 雄二，横山 隆：
建築学会道支部論文，**37**，p 195，p 199（1972）
- 22 網走市，釧路市，帯広市，札幌市におけるイメージ突出空間（雰囲気突出空間，魅力突出空間）について
飯田勝幸・高木 学・吉本健一・枝松啓治・東条隆郎：
建築学会道支部論文，**39**，p 169（1973）
- 24 網走市，釧路市，帯広市，札幌市におけるイメージ突出空間（都心部イメージ空間）について
飯田勝幸・高木 学・吉本健一・枝松啓治・東条隆郎：
建築学会道支部論文，**39**，p 172（1973）
- 25 帯広市，釧路市，札幌市における都市の空間相分節構造について
飯田勝幸・高木 学・吉本健一・枝松啓治・東条隆郎：
建築学会道支部論文，**39**，p 177（1973）
- 26 帯広市，釧路市，札幌市における空間形態型による分節構造について
飯田勝幸・高木 学・吉本健一・枝松啓治・東条隆郎：
建築学会道支部論文，**39**，p 181（1973）
- 27 生活空間における雰囲気の構成因子による空間分節構造について，札幌 1974
飯田勝幸・石本正明・阿部 弘・川岸信夫・中岡正憲：
建築学会道支部論文，**43**，p 227（1975）
- V 都市の商業施設および中心核（都心・地域地区中心核）に関する研究
- 1 小売商業施設の集積とその分布構造からみた地区中心核の形成傾向について—1
飯田勝幸・石本正明：建築学会道支部論文，**42**，p 77（1974）
- 2 都心部商業空間における人々の行動について（その1，その2，その3）
飯田勝幸・竹矢広司：建築学会道支部論文，**42**，p 81，p 85，p 89（1974）

- 3 生活空間における住民の近隣小売商業施設に対する意識よりみた地域・地区及び街区の特性について—1
飯田勝幸・石本正明・関口仁視：建築学会道支部論文，**43**，p 211 (1975)
- 4 生活空間における主婦の日常的購買行動からみた地域・地区および街区の特性について，札幌 1974
(1)飯田勝幸・石本正明・渡辺正文：建築学会道支部論文，**43**，p 215 (1975)
(2)飯田勝幸・石本正明・窪田 僚：建築学会道支部論文，**43**，p 219 (1975)
(3)飯田勝幸・石本正明・本間邦三：建築学会道支部論文，**43**，p 223 (1975)
- 5 小売商業施設の集積とその分布構造からみた小売商業地区中心核の形成傾向について—2
飯田勝幸・石本正明・中岡正憲：建築学会道支部論文，**47**，p 377 (1977)
- 6 小売商業施設の集積とその分布傾向について，札幌 1970，1972，1974
飯田勝幸・石本正明・池田宏俊：建築学会道支部論文，**49**，p 367 (1978)
- 7 業種別にみた小売商業施設の集積・分布傾向について，札幌 1974
飯田勝幸・石本正明・福田聖治：建築学会道支部論文，**49**，p 371 (1978)

VI 都市の環境評価に関する研究

- 1 生活空間における住民の環境評価からみた地域・地区の特性について，札幌 1974 (その1，その2)
飯田勝幸・石本正明・枝松啓治・小黒 卓：
建築学会道支部論文，**43**，p 203，p 207 (1975)
- 2 生活空間における，すまいのまわりの環境評価について，札幌 1974 (その1，その2)
飯田勝幸，石本正明・中岡正憲・阿部 弘：
建築学会道支部論文，**44**，p 87，p 91 (1975)
- 3 年令・在札年数・在住地在住年数と生活空間における環境の評価について，札幌，1974
飯田勝幸・石本正明・中岡正憲・阿部 弘：
建築学会道支部論文，**45**，p 269 (1976)
- 4 収入・敷地面積・延床面積と生活空間における環境の評価について，札幌 1974
飯田勝幸・石本正明・中岡正憲・阿部 弘：
建築学会道支部論文，**45**，p 273 (1976)
- 5 数量化分析Ⅰ類による属性別評価係数について—1，札幌 1974
飯田勝幸・石本正明・中岡正憲・阿部 弘：
建築学会道支部論文，**45**，p 277 (1976)
- 6 自由回答方式による住民の生活環境評価について，数量化Ⅲ類による分析
飯田勝幸・石本正明・阿部 弘：建築学会道支部論文，**47**，p 373 (1977)
- 7 農村からの移転による生活環境条件の変化に伴う住民の意識の変化について，十勝豊頃町 1977
飯田勝幸・石本正明・南 慎一：建築学会道支部論文，**49**，p 375 (1978)
- 8 既住の世論調査にみる生活環境に関する意識の流れについて—1
飯田勝幸・石本正明・渡辺広明：建築学会道支部論文，**49**，p 379 (1978)

- 9 都市環境における魅力要因について—1, 住みやすさ, 小樽 1977
飯田勝幸・石本正明・佐藤芳則: 建築学会道支部論文, **49**, p 383 (1978)
- 10 都市環境における魅力要因について—2, 視覚的魅力要因, 小樽 1977
飯田勝幸・石本正明・宮下克則: 建築学会道支部論文, **49**, p 387 (1978)
- 11 都市環境における魅力要因について—3, 近所づきあい, 小樽 1977
飯田勝幸・石本正明・横田三二: 建築学会道支部論文, **49**, p 391 (1978)
- 12 都市環境における魅力要因について—4
飯田勝幸・石本正明・鈴木 渉: 建築学会道支部論文, **49**, p 395 (1978)

Ⅶ 都市の空間構造とその変容に関する研究

- 1 変貌する札幌市, 都市構造からみた現状と将来
飯田勝幸: 北海道産業調査協会, **8** (1974)
- 2 札幌市における都市の構造および形態の変化とその予測
飯田勝幸: 札幌市商業近代化シンポジウム (1974)
- 3 札幌市の都市空間の変容について, その現状と将来
飯田勝幸: 北海道産業月報, p 11 (1974)
- 4 人口密度の継時的変化からみた都市空間の構造的特性の把握について, 札幌市の場合
飯田勝幸・石本正明: 道都市学会研究発表会梗概集, **14**, p 9 (1976)

Ⅸ 積雪寒冷地における住環境計画論

- 1 北欧諸国における住環境について (その1~その5)
飯田勝幸: 線 **11**, **12** (1969), **1**, **2**, **3**, **4** (1970)
- 2 冬季間における都市の公共的外部空間の有効空間利用率について
飯田勝幸: 建築学会道支部論文, **34**, p (1970)
- 3 豊かな生活のための温かい冬のすまい
飯田勝幸: 北方圏調査会, 北方圏を考えるシンポジウム, 北方圏, 環境会議特集, p 86 (1974)
- 4 寒冷積雪地における住環境計画への研究
太田 実・小林英嗣・中山茂樹: 建築学会道支部論文, **45**, p 265 (1976)
- 5 カナダ北辺のニュータウン・リーフラピッツ
太田 実: 毎日新聞, 3月, (1976)
- 6 北方圏地域の都市づくり
太田 実: 第1回北大公開講座講義集録53, 3 (1976)
- 7 札幌市内の住居地における日常生活行為の季節的变化について
太田 実・小林英嗣・秋葉公太・石橋史朗・中村利夫:
建築学会道支部論文, **47**, p 365 (1977)
- 8 居住地における街路構成の季節的变化について
太田 実・小林英嗣・市村正史: 建築学会道支部論文, **49**, p 331 (1978)

X 有珠山噴火に伴う周辺集落の影響に関する調査

- 1 その1—有珠山周辺4市町村の地域特性の類型化について
太田実・小林英嗣, 佐藤学: 都市学会研究発表会梗概集, **15**, p 3 (1978)
- 2 その3—観光都市, 洞爺湖温泉街の安全対策について
飯田勝幸, 石本正明: 道都市学会研究発表会梗概集, **15**, p 7 (1978)

XI 地区計画及び建築設計計画の報告

- 1 札幌オリンピック村基本計画
太田 実他: 札幌オリンピック組織委員会, (1969)
- 2 札幌オリンピック村の基本計画
太田 実: 「建築と社会」**53**, 1, p 91 (1972)
- 3 札幌オリンピック村と関連施設の計画
太田 実: 「新建築」**47**, 3, p 229 (1972)
- 4 Sapporo Olympic Village
Minoru Ohta: 「The Japan Architect」, **47**, 3 (1972)
- 5 札幌オリンピック村施設群
太田 実: 「建築文化」**27**, 306, p 123 (1972)
- 6 北海道立美術館建設計画の経緯(地域文化と建築)
太田 実: 建築学会「建築雑誌」**89**, 1075, p 23 (1974)
- 7 北海道立美術館
太田 実: 「新建築」**47**, 2, p 144 (1974)
- 8 北海道立近代美術館の建築
太田 実: 「建築文化」**32**, 371, p 30 (1977)
- 9 北海道立近代美術館の設計
太田 実: 「新建築」**52**, 9, p 228 (1977)
- 10 北海道立近代美術館の設計意図
太田 実: 「日経アーキテクチュア」**9-5**, (1977)
- 11 北海道立近代美術館——空間構成上の主眼
太田 実: 「建築画報」**13**, 7, p 35 (1977)
- 12 柏カ丘の家
太田 実: 「建築文化」**33**, 376, p 33 (1978)

〔報告書および著書〕

- 1 2001年の日本(第1部 国土—北海道)
太田 実(分担), 朝日新聞社(1969)
- 2 広域都市圏開発計画調査報告書(その1, 機能別街区のモデル設計)
日本建築学会北海道支部都市再開発研究委員会(執筆 委員長 太田 実・
上田陽三・飯田勝幸他), 北海道開発庁, (1970)

- 3 広域都市圏開発計画調査報告書（その2，新市街地開発方式）
日本建築学会北海道支部都市再開発研究委員会（執筆 委員長 太田 実・前島晴夫・宮部光幸・熊谷 隆），北海道開発庁，（1971）
- 4 札幌都心部の基本構想・調査報告書
太田 実・小林英嗣・岡崎憲秀：北海道開発庁（1971）
- 5 苫小牧東部大規模工業基地開発計画——都市・住宅計画基本構想——調査報告書
同基地開発委員会・都市住宅計画専門委員会・新苫小牧都市住宅計画研究委員会（太田 実・飯田勝幸他）：北海道開発庁，（1971）
- 6 札幌オリンピック施設
札幌オリンピック施設編集委員会（委員長 太田 実，共著），
工業調査会（1971）
- 7 北海道諸都市における用途地域計画の合理化に関する研究
太田 実研究室（太田 実・小林英嗣・石本正明・荒城 隆・名取好信・唯野邦男・竹矢広司）：北海道住宅都市部，（1974）
- 8 札幌地域商業近代化地域計画報告書
飯田勝幸（分担）：商業近代化委員会札幌地域部会（1974）
- 9 「北海道の建築 1863-1974」序及び序論 北海道の建築——背景と展望
太田 実（日本建築学会北海道支部編集委員会委員長），丸善，P 1～9，（1975）
- 10 札幌都市圏の将来の地域構造（大規模プロジェクトの札幌都市圏に与える影響調査）
太田 実・小林英嗣・中山茂樹・唯野邦男：札幌市（1975）
- 11 地方都市整備にかかわる気象（積雪・寒冷）対策調査報告書
気象対策調査委員会（委員長 太田 実，序文執筆），
地域振興整備公団，（1975）
- 12 北海道における研究学園都市建設に関する地域開発整備計画調査報告書
飯田勝幸：北海道庁（1975）
- 13 札幌市における供給可能な市街地と同地域に収容可能な人口規模の想定に関する調査報告書
飯田勝幸：札幌市（1975）
- 14 札幌駅北口周辺地区基本構想計画報告書
太田 実研究室＋都市設計研究所：札幌市，（1975）
- 15 道都圏の地域構造に関する計画調査
太田 実研究室（太田 実・小林英嗣・中原 宏・佐藤 学・真嶋二郎）：
道都圏整備協議会，（1976）
- 16 北海道流通問題研究調査報告書
飯田勝幸（分担）：北海道流通問題研究会（1976）
- 17 苫小牧地域商業近代化地域計画報告書
飯田勝幸（分担）：商業近代化委員会苫小牧地域部会（1976）

- 18 積雪寒冷地域（北海道）における住宅地計画に関する調査
積雪寒冷地域住環境計画調査委員会（委員長 太田 実，他），
都市設計研究所，日本住宅公団（1976）
- 19 道都圏における虹型振興整備地帯の空間構成に関する調査報告書
太田 実研究室（太田 実・小林英嗣・中原 宏・佐藤 学）：
道都圏整備協議会（1977）
- 20 道都圏整備基本計画報告書
道都圏対策委員会（委員長 太田 実他）：道都圏整備協議会（1977）
- 21 北海道と北欧・スカンジナビア3国と経済・生活文化交流に関する調査報告書
飯田勝幸（分担執筆）：北方圏調査会，p 67～150（1977）
- 22 小規模集落散在型社会におけるシビルミニマムとソーシャルユーティリティシステムに関する研究
飯田勝幸（分担）：総合研究開発機構（1978）
- 23 札幌市地区整備基本計画の策定に関する研究
飯田勝幸：札幌市（1978）

建築計画学第二講座

I 住居計画に関する研究

- 1 北海道のすまい
横山尊雄：道建築指導センター寒地住宅，5，p 25（1968）
- 2 北海道共済連の設計指導によって建てられた農村住宅に関する調査研究
横山尊雄・大屋道夫：建築学会道支部論文，32，p 125（1969）
建築学会梗概（北海道），p 555（1969）
- 3 木造の寒地住宅
寒地木造住宅研究委員会（委員長・横山尊雄）：道木材協会，（1969）
- 4 都市における待合わせ行動の傾向について
横山尊雄・須田邦昭・大川邦彦・門川清行：
建築学会梗概（北海道），p 379（1969）
- 5 公共住宅団地周辺地域における物的構造の変化について（その1，その2）
黒沢和隆・横山尊雄・円山彬雄・豊村博：
建築学会梗概（北海道），p 405，p 407（1969）
- 6 北海道農村における土間について
成田長英・横山尊雄・大屋道夫：建築学会道支部論文，33，p 199（1970）

7 住生活の型と住宅改善要求に関する研究

- 上田陽三・服部綸子：（その1）建築学会道支部論文，**39**，p 163（1973）
 （その2，その3）建築学会道支部論文，**41**，p 169，
 p 175（1973）
 （その4）建築学会道支部論文，**43**，p 199（1975）

8 公的分譲住宅の改善要求に関する研究

- 上田陽三・服部綸子：建築学会梗概（東北），5268，p 965（1973）

9 戦後北海道農村住宅（その1，その2）

- 野口孝博・横山尊雄・足達富士夫・越野武・住谷浩・角幸博：
 建築学会道支部論文，**43**，p 191，p 195（1975）

10 北海道農村住宅に関する研究（その1，その2，その3，その4）

- 横山尊雄・足達富士夫・住谷浩・越野武・角幸博・野口孝博：
 建築学会梗概（関東），p 735，p 737，（1975）p 739，p 741（1975）

11 北海道の農村住宅に関する研究（その1，その2，その3，その4）

- 横山尊雄・住谷浩・大門将寛・小林敏道・足達富士夫・越野武・
 角幸博・野口孝博：建築学会道支部論文，**45**，
 p 317，p 321，p 325，p 329（1976）

12 公的分譲住宅における住空間と住要求の変化対応に関する調査研究

- （その1，その2，その3）
 上田陽三・服部綸子・ほか2名：建築学会支部論文，**47**，p 265，p 269，p 423，
 （1977）

13 住宅改善よりみた住い方の動態に関する調査研究（その1，その2）

- 上田陽三・服部綸子・菅野彰一：建築学会道支部論文，**49**，p 275，p 279，
 （1978）

II 乳幼児施設計画に関する研究

1 幼稚園の空間計画に関する研究（その1，その2）

- 横山尊雄・服部綸子：建築学会梗概（中国），p 477，p 479，（1968）

2 幼稚園施設における保育空間の規模と構成

- 横山尊雄・服部綸子：北大工研究報告，**51**，p 131，（1968）

3 幼稚園における園庭の現状とその問題点

- 横山尊雄・服部綸子・長尾覚博：
 （その1）建築学会道支部論文，**32**，p 129（1969）
 （その2）建築学会梗概（北海道），p 477（1969）

- 4 自由遊びからみた幼稚園の園庭計画について（1～2）
服部繪子・長尾覚博：
（その1）建築学会道支部論文，**33**， p 203， p 207（1970）
（その2）建築学会梗概（関東）， p 277（1970）
- 5 乳幼児人体寸法に関する建築計画的な研究
服部繪子・長谷川恭子：（その1）建築学会道支部論文，**43**， p 187（1975）
（その2）建築学会道支部論文，**46**， p 207（1976）
- 6 乳幼児施設に関する研究
服部繪子：建築学会梗概（関東）， p 495（1975）
- 7 乳幼児の動態寸法に関する建築計画的な研究
服部繪子・川村敏彦：建築学会道支部論文，**47**， p 257（1977）
- 8 乳児保育所の建築計画について
服部繪子・本間潤一：建築学会道支部論文，**49**， p 255（1978）
- 9 園庭との関連からみた出入口廻りの計画について
服部繪子・佐藤一枝：建築学会道支部論文，**49**， p 259（1978）

III その他の建築計画に関する研究

- 1 札幌市における待ち合せの場の概況
須田邦昭・大川邦彦・門川清行・横山尊雄：建築学会道支部論文，**32**，
p 113（1969）
- 2 リハビリテーション施設の位置づけに関する研究
上田陽三・大川邦彦：建築学会道支部論文，**35**， p 157（1971）
- 3 バス利用による通園圏・教育圏の広がりについて
服部繪子・許士豊史：建築学会道支部論文，**35**， p 161（1971）
- 4 教育施設圏の広がりに関する一考察
服部繪子：建築学会道支部論文，**37**， p 203（1972）
- 5 校外学習および校外行事とその利用施設について
服部繪子：建築学会梗概（九州）， p 829（1972）
- 6 北海道農村医療に関する計画的な研究
上田陽三・日浅陽富・村本徹：建築学会道支部論文，**46**， p 203（1976）
- 7 児童の学校内における意識領域形成について
上田陽三・ほか2名：建築学会道支部論文，**47**， p 329（1977）
- 8 農村地域における医療圏と医療施設構成に関する計画的な研究（その1，その2，その3）
上田陽三・村本徹・ほか2名：建築学会道支部論文，**47**， p 349，
p 353， p 345（1977）
- 9 農村地域における医療需要と医療施設利用に関する研究（その1，その2）
上田陽三・村本徹・水野康之・屋代良広：建築学会道支部論文，**49**，
p 423， p 427（1978）

IV 農村・集落計画に関する研究

- 1 北海道における酪農集落の計画に関する調査研究（1～7）
横山尊雄・上田陽三・菊地弘明・岩井総児・船木幹也・服部綸子・大屋道夫・成田長英：
（その1～その5）建築学会梗概（近畿），p 555, p 557（1971）
p 559, p 561, p 563（1971）
（その6, その7）建築学会梗概（九州），p 547, p 549（1972）
- 2 集落再編成過程における環境変化と農民の意向について（1～5）
上田陽三・熊谷隆・大屋道夫：
（その1～4）建築学会道支部論文，**37**, p 247, p 253,
p 257, p 261（1972）
（その5）建築学会道支部論文，**38**, p 115（1972）
- 3 北海道農村計画に関する基礎的研究（その1, その2）
上田陽三・岩井総児・菊地弘明・日浅陽富：建築学会道支部論文，**39**,
p 153, p 157（1973）
- 4 北海道における畑作を主とする集落計画に関する調査研究（その1, その2, その3）
横山尊雄・上田陽三・岩井総児・菊地弘明・服部綸子・住谷浩：
建築学会梗概（東北），p 657, p 659, p 661（1973）
- 5 農村生活環境評価と計画課題設定方法に関する研究
上田陽三・日浅陽富：建築学会道支部論文，**43**, p 183（1975）
- 6 農村生活環境の総合評価と優先施策の選択方法に関する基礎的研究
上田陽三・桑田雄平・日浅陽富・服部綸子・尾畑和雄：
建築学会道支部論文，**45**, p 293（1976）
- 7 平地稲作農村における生活アクティビティに関する調査研究（その1, その2）
上田陽三・服部綸子・木村敏夫・鳥谷部隆司：
建築学会道支部論文，**45**, p 297, p 301（1976）
- 8 山地農村における行動領域形成過程について
上田陽三・ほか2名：建築学会道支部論文，**47**, p 333（1977）
- 9 集落再純成における住民の意志決定過程とその成立要因に関する調査研究（その1, その2）
上田陽三・ほか2名：建築学会道支部論文，**47**, p 337（1977）
- 10 北海道農村の類型化と構造的性に関する研究（その1, その2）
上田陽三・日浅陽富・鳥谷部隆司：建築学会道支部論文，**49**,
p 407, p 441（1978）
- 11 稲作農村における生活構造からみた基礎的地域に関する調査研究（その1, その2）
上田陽三・木村敏夫：建築学会道支部論文，**49**, p 415, p 419（1978）

V 初期洋風建築の研究

- 1 明治初期洋風建築のいわゆる「米国風」について
越野武：北大工研報告，**51**， p 149 (1968)
- 2 北海道における初期洋風建築
越野武：建築学会大会研究報告， p 472 (1969)
- 3 札幌における初期洋風建築の細部
越野武：建築学会梗概（北海道）， p 889 (1969)
- 4 札幌農学校の建築
後藤達也・越野武：建築学会梗概（北海道）， p 887 (1969)
- 5 明治中期市街地建築の洋風要素
越野武・角幸博：建築学会梗概（関東）， p 765 (1970)
- 6 軒「コーニス」と洋風窓
越野武：建築学会梗概（近畿）， p 1077 (1971)
- 7 浜益村字濃昼木村家住宅の洋風意匠
越野武：建築学会梗概（九州）， p 1381 (1972)
- 8 開拓使建築における Balloon-frame Construction
越野武：枠組壁工法に関する調査報告， p 31 (1974)
- 9 北海道日本海沿岸民家の洋風要素
越野武：建築学会梗概（北陸）， p 1481 (1974)
- 10 旧小樽新聞社社屋
越野武・角幸博・中村恭子：建築学会道支部論文，**45**， p 373 (1976)
- 11 「小樽新聞」に見る明治末期および大正初期小樽の市街と建築
河原木厚子・越野武・角幸博：建築学会道支部論文，**45**， p 381 (1976)
- 12 小樽の木骨石造建築
越野武：建築学会梗概（東海）， p 1741 (1976)
- 13 American Style of Architecture in Hokkaido, Japan
越野武：Journal of the Society of Architectural Historians, p 255 (1976)
- 14 北海道とアメリカ建築の交り
越野武：Space Modulator, (1976)
- 15 小樽における木骨石造建築の遺構
越野武・角幸博・川合肇：建築学会道支部論文，**47**， p 297 (1977)
- 16 小樽の石造建築
越野武：自然と文化， p 50 (1977)
- 17 明治建築遺構の現況
越野武：建築学会梗概（中国）， p 1953 (1977)

- 18 函館における明治・大正期洋風市街地建築の遺構（その1, その2, その3, その4）
 越野武・角幸博・榎木信男・村上裕道・吉田論司：
 建築学会道支部論文, 49, p 431, p 435, p 439, p 443 (1978)

VI 北海道における民家建築の研究

- 1 後志・桧山沿岸地方民家遺構調査報告（その1, その2, その3, その4, その5）
 越野武・須田邦昭・角幸博・杉山洋勝・野口孝博：
 建築学会道支部論文, 36, p 69, p 73, p 77, p 81, p 85 (1971)
- 2 ニシン番屋建築の平面
 越野武・角幸博・向当光生・中村幹夫：建築学会梗概（九州）, p 1379 (1972)
- 3 歌棄佐藤家住宅遺構
 小倉恵子・越野武・角幸博：建築学会道支部論文, 41, p 229 (1974)
- 4 恵山地方漁家遺構調査報告
 本城憲子・越野武・角幸博：建築学会道支部論文, 41, p 233 (1974)
- 5 利尻・礼文のニシン漁家建築調査報告
 桑田雄平・越野武・角幸博・向当光生：建築学会道支部論文, 41, p 237,
 (1974)
- 6 明治20年代の銅版画に見られるニシン漁家建築
 石井誠・越野武・角幸博・向当光生：建築学会道支部論文, 41, p 241 (1974)
- 7 「ニシン番屋」の成立と展開
 向当光生・越野武・角幸博：建築学会道支部論文, 41, p 249 (1974)
- 8 江差町集落の形成についての一考察
 野呂篤子・越野武・角幸博：建築学会道支部論文, 45, p 377 (1976)

VII 北海道の建築に関する研究

- 1 北海道住宅100年のあとさき
 越野武：北国の住宅, p 93 (1969)
- 2 サッポロビール第一工場の建築について
 越野武・後藤達也：建築学会道支部論文, 35, p 137 (1971)
- 3 札幌独立基督教会・クラーク記念会堂（1922）について（その1, その2）
 越野武・角幸博：建築学会道支部論文, 35, p 141, p 145 (1971)
- 4 北海道の明治建築
 越野武：月刊ダン, p 150 (1975)
- 5 建築家マックス・ヒンデルー1
 角幸博・越野武：建築学会道支部論文, 45, p 369 (1976)
- 6 北海道建築の誕生
 越野武：Space Modulator, 48, p 2 (1976)

- 7 建築家マックス・ヒルデル MAX HINDER の経歴
角幸博・越野武：北大工研報告，83， p 15 (1977)
- 8 建築家マックス・ヒルデル MAX HINDER—2 (その1， その2)
角幸博：建築学会道支部論文，49， p 451， p 455 (1978)

VIII 建築意匠論・歴史的建築物の保存

- 1 「現地保存」の原則を忘れるな
越野武：(その1) 月刊わが北海道， p 12 (1973)
(その2) 都市住宅， p 36 (1974)
- 2 1945—60年における建築運動に関する一考察
越野武・角幸博・榎木信男：建築学会道支部論文，47， p 301 (1977)
- 3 視覚の表現性に関する考察(その1， その2， その3， その4， その5)
越野武・小野恭平・ほか2名：
建築学会道支部論文，47， p 309， p 313， p 317， p 321， p 325 (1977)
- 4 建築の時間性に関する一考察
高木恒雄・越野武：建築学会道支部論文，49， p 447 (1978)

[報告書および著書]

- 1 新琴似屯田中隊本部調査報告
横山尊雄・越野武・後藤達也：市教育委員会報告 (1968)
- 2 厚別樋口家住宅および近辺開拓農家住宅調査報告
越野武・角幸博：北海道開拓記念館 (1971)
- 3 広域農業総合開発基本調査—根室中部地域集落配置基本計画—
上田陽三・服部綾子ほか： (1971)
- 4 小平町鬼鹿花田作三家住宅について
越野武・角幸博：小平町 (1971)
- 5 琴似屯田兵屋清野家について
越野武・角幸博：札幌市教育委員会 (1971)
- 6 重要文化財豊平館実測調査報告
越野武・角幸博・横山尊雄：札幌市教育委員会 (1971)
- 7 建造物緊急保存調査報告書(北海道文化財シリーズ第13集)
越野武・角幸博・遠藤明久：道教育委員会 (1972)
- 8 音更川地域・農村集落基本構想—農村総合整備パイロット事業調査—
建築学会道支部集落計画委員会・横山尊雄・上田陽三ほか：
道開発局農業水産部農業調査課 (1973)
- 9 根室中部地域・基礎集落基本計画—広域農業開発根室中部地域における集落計画調査—
建築学会根室中部地域集落計画委員会・横山尊雄・上田陽三：
道開発局農業水産部農業調査課 (1973)

- 10 ヨーロッパの農村空間の計画・実例について
上田陽三・服部綸子ほか：道農村環境研究会（1973）
- 11 北海道の内陸工業立地における生活環境整備について—空知中部産炭地域をモデルとして—
上田陽三ほか：道総合開発研究所（1973）
- 12 農村環境改善センター標準設計作成委託事業調査報告書（農林省構造改善局委託事業）
竹内芳太郎・本多修・荻原正三・上田陽三・池浩三：社団法人全国農業構造改善協会（1974）
- 13 天北地域・広域農業開発基本調査—農村再整備計画のための諸基準に関する調査研究—
天間征・上田陽三ほか：道開発局農業水産部農業計画課（1974）
- 14 道営農村基盤総合整備パイロット事業音更川地区基本計画書
上田陽三・服部綸子ほか：道農務部（1974）
- 15 北海道における農村生活環境と集落形態に関する調査研究
上田陽三・船木幹也・岩井総児・菊地弘明・服部綸子：
道開発協会調査研究部（1974）
- 16 中空知広域市町村圏振興整備構想—圏域構成市町の機能分担診断報告書—
上田陽三・二宮公雄：中空知市町振興協議会（1975）
- 17 農村基盤総合整備調査（端野地区）—集落再編と生活環境整備
上田陽三ほか・道開発局（1975）
- 18 北海道の建築および年表 1863—1974 解説 1. 明治
越野武・角幸博：建築学会道支部，丸善（1975）
- 19 北海道の建築および年表 1863—1974 解説 3. 現代
上田陽三：建築学会道支部，丸善（1975）
- 20 北海道上湧別町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・石塚雅明・後藤達也：社団法人全国農業構造改善協会（1975）
- 21 北海道中富良野町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・船木幹也：社団法人全国農業構造改善協会（1975）
- 22 北海道雨竜町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・日浅陽富・村本徹：社団法人全国農業構造改善協会（1975）
- 23 山村振興コンサルタント意見書—北海道虻田郡喜茂別町—生活環境整備について
上田陽三・日浅陽富：財団法人山村振興調査会（1976）
- 24 芽室町立病院整備基本構想調査計画報告書
上田陽三・村本徹・浜田暁生：芽室町（1976）
- 25 農村基盤総合整備調査（ニセコ地区）—第2章 生活環境整備構想
上田陽三・菊地弘明：道開発局農業水産部農業調査課（1976）
- 26 生産のゴールなき拡大と農村計画のあり方
上田陽三：建築学会建築雑誌（1976）

- 27 中国の農地・農村一友好訪中国報告書一
上田陽三（分担）：農業土木学会道支部（1976）
- 28 転換期における都市計画の課題
上田陽三ほか：（その1）建築学会建築雑誌（1976）
（その2）建築学会都市計画委員会（1976）
- 29 北海道音更町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・小林英嗣：全国農業構造改善協会（1976）
- 30 北海道喜茂別町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・浜田暁生：全国農業構造改善協会（1976）
- 31 北海道浦幌町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・船木幹也：全国農業構造改善協会（1976）
- 32 岩見沢中心市街区再開発基本計画報告書
上田陽ほか：岩見沢市（1977）
- 33 滝川市総合開発構想一都市構造等に関する研究結果報告一
上田陽三ほか：滝川市（1977）
- 34 世界現代建築写真シリーズ（01, 02, 04, 06）
越野武・服部繪子ほか：集文社（1977）（1978）
- 35 札幌市清華亭復原修理工事基本報告書
横山尊雄・住谷浩・越野武・角幸博・後藤達也（1978）
- 36 北海道北桧山町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・小林英嗣：全国農業構造改善協会（1978）
- 37 北海道新十津川町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・後藤達也：全国農業構造改善協会（1978）
- 38 北海道愛別町農村環境改善センター基本計画調査診断報告書
上田陽三・小林恭平：全国農業構造改善協会（1978）

建築環境学講座

I 室温および熱負荷の変動に関する研究

- 1 室温変動の逐次解析法（その1, その2）
荒谷 登・佐々木紀一・絵内正道：
建築学会梗概（広島），p 223, p 225（1968）
- 2 逐次積分法による室温および負荷変動の解析
荒谷 登・佐々木紀一・絵内正道：北大工研究報告，**51**，p 185（1968）
- 3 日射と外気温変動を考慮した暖房負荷の解析
荒谷 登・絵内正道・山田幹彦：建築学会道支部論文，**32**，p 143（1969）
- 4 日射を受ける暖房空間の熱負荷解析
荒谷 登・絵内正道：伝熱シンポジウム講演，**6**，p 85（1969）

- 5 室温変動の逐次解法（その3）
荒谷 登・絵内正道・佐々木紀一：建築学会梗概（札幌）， p 41（1969）
- 6 逐次積分法の応用
荒谷 登・絵内正道：（その1）建築学会梗概（札幌）， p 43（1969）
荒谷 登・佐々木紀一・絵内正道：
（その2）建築学会道支部論文， **33**， p 127（1970）
- 7 A Successive Integration Method for the Analysis of the Thermal Environment of Building
Noboru Aratani・Norikazu Sasaki・Masamichi Enai：
The first Symposium on the Use of Computer for Environmental
engineering related to Building, NBS BSS 39 p 305（1970）
- 8 夜間換気の室温冷却効果についての計算例
宮下園子・荒谷 登・絵内正道：建築学会道支部論文， **35**， p 129（1971）
- 9 床下空間の熱特性について（その1）
荒谷 登・大堀 元：建築学会道支部論文， **35**， p 121（1971）
- 10 逐次積分法の応用
荒谷 登：（その3）空調・衛生工学会道支部論文， **6**， p 17（1972）
（その4）建築学会梗概（福岡）， p 149（1972）
- 11 集合住宅の暖房熱消費量について
鈴木憲三・荒谷 登・大町 豊：
空調衛生工学会道支部論文， **7**， p 23（1973）
- 12 集中暖房負荷に及ぼす建物側の予熱時間の影響について
鈴木憲三・荒谷 登：空調・衛生工学会論文， p 33（1973）
- 13 木造住宅の断熱と暖房消費量について
荒谷 登：空調・衛生工学会論文， p 47（1973）
- 14 床下および地下室の熱特性とその利用（その1）
荒谷登：建築学会梗概（仙台）， p 307（1973）
- 15 事務所ビルの夜間換気による冷房効果（その1， その2）
荒谷 登・岩崎博志・坂本敏一：
建築学会道支部論文， **41**， p 141， p 145（1974）
- 16 逐次積分法の応用（その5）
荒谷 登：建築学会梗概（福井）， p 313（1974）
- 17 2次元非定常伝熱解析上の2， 3の問題
荒谷 登：建築学会梗概（東京）， p 333（1975）
- 18 半地下室付住居の熱特性とその利用
長谷川温子・荒谷 登：建築学会道支部論文， **45**， p 249（1976）
- 19 木造住宅の床下地盤の熱特性とその活用
荒谷 登：建築学会梗概（名古屋）， p 339（1976）

- 20 民家の熱環境特性について
大野仰一・荒谷 登：建築学会道支部論文，**47**， p 253 (1977)
- 21 部分間欠暖房時の室内壁面温度変動の解析結果
絵内正道・武内正光・荒谷 登：建築学会道支部論文，**47**， p 233 (1977)
- II 暖房環境および暖房設備に関する研究
- 1 住宅団地の温水供給網計画について
堀江悟郎・荒谷 登・横平 昭・大崎靖彦：
(その1) 建築学会梗概 (広島)， p 139 (1968)
堀江悟郎・荒谷 登・大崎靖彦：
(その2) 建築学会梗概 (北海道)， **51**， p 185 (1969)
- 2 温水配管管径の経済設計法
荒谷 登・横平 昭・田村至敏：空調・衛生工学，**42**， p 1 (1968)
荒谷 登・大崎靖彦：(その3) 建築学会梗概 (東京)， p 153 (1970)
- 3 住宅団地の集中暖房負荷概算法について
本間 宏：建築学会道支部論文，**32**， p 139 (1969)
- 4 アパートの暖房負荷と設備費の関係について
本間 宏：建築学会梗概 (北海道)， 195 (1969)
- 5 Group Heating Systems in Housing Areas
G. Horie · N. Aratani · H. Honma · A. Yokohira · Y. Tamura :
Transactions of SHASE, Japan, 7, The Society of Heating,
Air-conditioning and Sanitary Engineers of Japan, p 74 (1969)
- 6 天井懐をチャンバーに使った温風暖房装置の運転状況について
堀江悟郎・本間 宏・伊与田 温：建築学会道支部論文，**33**， p 131 (1970)
- 7 間けつ暖房の経済性について
荒谷 登・絵内正道：建築学会梗概 (東京)， p 151 (1970)
- 8 Design Method for Economical Pipe Size in a Hot water Piping System
Noboru Aratani · Akira Yokohira · Yoshitoshi Tamura :
TRANSACTION SHASE JAPAN, 8, p 103 (1970)
- 9 独立住宅の暖房負荷実測結果
荒谷 登：建築学会梗概 (大阪)， p 61 (1971)
- 10 住宅団地の集中暖房負荷傾向
荒谷 登・鈴木憲三・荻原紀孝：
空調・衛生工学会道支部論文，**6**， p 23 (1972)
- 11 住宅暖房のための石炭焚中央暖房の可能性
荒谷 登・絵内正道：建築学会道支部論文，**37**， p 157 (1972)
- 12 集中暖房アパートの暖房状況と室内気候調査
荒谷 登・鈴木憲三：建築学会梗概 (福岡)， p 255 (1972)

- 13 集中暖房アパートの暖房使用状況と熱負荷についての検討
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会道支部論文, **39**, p 141 (1973)
- 14 実家屋の温度実測結果
大野仰一・絵内正道・荒谷 登：建築学会道支部論文, **45**, p 241 (1976)
- 15 独立住宅（木造）の間欠暖房と夜間暖房について
絵内正道・荒谷 登：建築学会梗概（名古屋）, p 347 (1976)
- 16 試験住宅の計画と熱環境測定結果
荒谷 登・絵内正道・佐々木隆・福島 明：
（その1, その2）建築学会道支部論文, **48**, p 103, p 107 (1977)
- 17 住宅団地集中暖房と省エネルギー
荒谷 登：北方圏, **20**, p 14 (1977)
- 18 建築構造物の保温における問題点とその対策
荒谷 登：機械学会道支部技術講演会, p 17 (1978)
- 19 居住室の温熱環境の実態（その1）
絵内正道・荒谷 登：建築学会論文報告, **264**, p 91 (1978)
- 20 札幌市中学校の暖房環境実態調査
藤原陽三・十河哲也・佐々木隆・荒谷 登：
建築学会道支部論文, p 247 (1978)

III 熱伝達および熱伝導に関する研究

- 1 保温隅角部に於ける2次元熱流について（その3）
本間 宏・荒谷 登：建築学会道支部論文, **31**, p 57 (1968)
- 2 梁形と保温外壁接合部における2次元熱流の影響について
荒谷 登・本間 宏：建築学会梗概（広島）, p 233 (1968)
- 3 鉄筋コンクリート造建物の保温外壁隅角部に於ける2次元熱流について
本間 宏：北大工研究報告, **51**, p 201 (1968)
- 4 仮設用シートの熱伝達について
絵内正道・荒谷 登・本間 宏：建築学会梗概（東京）, p 239 (1970)
- 5 含水時の多孔質材の温度伝導率と熱伝達率について
絵内正道・荒谷 登・鈴木憲三：建築学会梗概（大阪）, p 175 (1971)
- 6 ランプ上昇による熱伝導率, 温度伝導率, 比熱の非定常測定法（その1, その2）
絵内正道・荒谷 登：建築学会道支部論文, p 133, p 137 (1974)
- 7 あるガラスウールの気乾・湿潤時の熱特性について
絵内正道・荒谷 登：建築学会道支部論文, p 25 (1974)
- 8 ランプ上昇による熱伝導率・温度伝導率・比熱の測定法およびその検討について
絵内正道・荒谷 登：建築学会梗概（福井）, p 357 (1974)
- 9 温度伝導率・熱伝導率・比熱の同時測定法と湿潤材料への適用結果について
絵内正道・荒谷 登：北大工研究報告, **75**, p 11 (1975)

10 実用面からみた熱定数の2・3の問題

絵内正道：建築学会熱分科会シンポジウムパンフレット，（1974）

11 形態係数計算法における1つの提案

渡辺伸宏・荒谷 登・絵内正道：建築学会道支部論文，**49**，p 251（1978）

IV 室内の対流に関する研究

1 室内熱対流の解析について

堀江悟郎・荒谷 登・絵内正道：

（その1）建築学会道支部論文，**35**，p 113（1971）

堀江悟郎・荒谷 登・絵内正道・前川公美夫：

（その2）建築学会道支部論文，**35**，p 117（1971）

絵内正道・荒谷 登：

（その3）空調・衛生工学会道支部論文，**6**，p 31（1972）

（その4）建築学会道支部論文，**38**，p 59（1972）

（その5）建築学会道支部論文，**38**，p 63（1972）

（その6）空調・衛生工学会道支部論文，p 5（1974）

2 室内熱対流解析のための基礎的検討

絵内正道・荒谷 登：（その1）建築学会梗概（福岡），p 407（1972）

絵内正道・荒谷 登・佐々木隆：（その2）建築学会論文，p 267（1975）

（その3）建築学会道支部論文，p 171（1976）

（その4）建築学会道支部論文，p 175（1976）

3 壁面近傍流れの境界条件設定について

絵内正道・荒谷 登：空調・衛生工学会道支部論文，p 5（1974）

4 実大模型による室内熱対流の視観測結果について

横山幸弘・絵内正道・荒谷 登：空調・衛生工学会道支部論文，p 11（1975）

5 居室の温度分布（その1，その2）

絵内正道・荒谷 登：建築学会道支部論文，**43**，p 151，p 155（1975）

6 実大模型室による上下温度差の検討と改善の方策

篠原繁則・絵内正道・荒谷 登・福島 明：

建築学会道支部論文，p 237（1976）

7 暖房空間の熱対流及び乱流循環に関する実験的研究

絵内正道・荒谷 登・佐々木隆：北大工研究報告，**83**，p 25（1977）

8 室内気流の数値計算結果と実測との比較について

絵内正道・荒谷 登・佐々木隆：建築学会梗概（広島），p 423（1977）

9 熱対流解析のための基礎的検討（その5）

山田幸一・絵内正道・荒谷 登：建築学会道支部論文，**49**，p 231（1978）

V 日射およびふく射に関する研究

- 1 日射吸収率およびふく射率の測定法
荒谷 登・佐々木紀一：建築学会道支部論文，**32**，p 135 (1969)
北大工研究報告，**51**，p 65 (1969)
- 2 外壁面への長波長域ふく射について（その1）
荒谷 登・栗岡 均：空調・衛生工学会道支部論文，**6**，p 13 (1972)
- 3 日射受熱量の推算とその住環境計画への応用
大堀 元・荒谷 登：建築学会道支部論文，**37**，p 153 (1972)
- 4 雲量・日照時間を考慮した天空・直達日射量の推計法
松原 隆・荒谷 登・絵内正道：建築学会道支部論文，**39**，p 125 (1973)
- 5 水平面全天日射量をもとにした窓面透過日射量について
荒谷 登・絵内正道・鈴木憲三：空調・衛生工学会論文，p 17 (1973)
- 6 雲量・日照時間と天空・直達日射量の関係
鈴木憲三・荒谷 登・絵内正道：建築学会梗概（仙台），p 335 (1973)
- 7 日積算水平面日射量をもとにした鉛直窓面透過日射量の算定について
絵内正道・荒谷 登：建築学会梗概（仙台），p 337 (1973)
- 8 日照時間を用いた日射受熱量の推計法について
鈴木憲三・荒谷 登：空調・衛生工学会道支部論文，p 9 (1974)
- 9 散乱・直達日射量の関係とその応用について
荒谷 登・鈴木憲三：建築学会道支部論文，p 129 (1974)
- 10 日射観測に及ぼす放射輝度分布の影響について
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会梗概（福井），p 423 (1974)
- 11 気象台観測値をもとにした方位別・月別日射量の推計結果
鈴木憲三・宮森金栄・荒谷 登：
空調・衛生工学会道支部論文，p 13 (1975)
- 12 日射量の直達・散乱分離観測法に関する研究
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会道支部論文，p 147 (1975)
- 13 快情時の水平面散乱日射量の式
鈴木憲三・荒谷 登：（その1）建築学会梗概（東京），p 379 (1975)
（その2）建築学会梗概（名古屋），p 209 (1976)
- 14 札幌に於ける太陽熱温水器のシミュレーション
荒谷 登・鈴木憲三・増渕比佐雄：
空調・衛生工学会道支部論文，p 19 (1976)
- 15 窓面の日射透過率，反射率の測定結果
荒谷 登・鈴木憲三・永野富康：
空調・衛生工学会道支部論文，p 21 (1976)
- 16 日射に関する観測結果の検討（その1）
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会道支部論文，p 233 (1976)

- 17 北海道の地域別窓面熱収支についての検討
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会道支部論文, **47**, p 237 (1977)
- 18 寒地における太陽熱利用試験住宅の計画
鈴木憲三・荒谷 登・菅原健二・石田秀樹：
（その1）建築学会道支部論文, **47**, p 241 (1977)
鈴木憲三・荒谷 登・菅原健二・藤原陽三：
（その2）建築学会道支部論文, **47**, p 245 (1977)
- 19 直散分離問題に対する北天空日射量の利用
鈴木憲三・荒谷 登：建築学会梗概（広島）, p 463 (1977)
- 20 窓からの日射熱の住居暖房への利用
鈴木憲三・荒谷 登・斉藤富士子：
建築学会道支部論文, **49**, p 243 (1978)

VI 換気および換気経路に関する研究

- 1 CO₂連続発生による換気量測定法について
本間 宏・伊与田 温：（その1）建築学会梗概（東京）, p 35 (1970)
本間 宏・伊与田 温・荒谷 登：
（その2）建築学会道支部論文, **35**, p 125 (1971)
（その3）建築学会梗概（大阪）, p 109 (1971)
- 2 2種ガス（CO₂, C₃H₈）連続発生による多数室建物の換気量測定法について
荒谷 登・斉藤純司：（その1）建築学会梗概（福岡）, p 307 (1972)
（その2）建築学会梗概（仙台）, p 233 (1973)
- 3 アパート住戸の換気量実測例
斉藤純司・荒谷 登：建築学会道支部論文, **39**, p 129 (1973)
- 4 冬期の住居におけるCO₂濃度変動性状と換気量
佐々木隆・荒谷 登：建築学会道支部論文, p 143 (1975)
- 5 居住状態におけるCO₂濃度変動と換気量について
佐々木隆・荒谷 登：建築学会梗概（東京）, p 155 (1975)
- 6 換気経路と汚染物質の拡散の室内環境への影響に関する基礎的研究
佐々木隆・荒谷 登・福島 明：建築学会道支部論文, p 245 (1976)
- 7 室内換気効果把握のための基礎的検討
福島 明・荒谷 登：建築学会道支部論文, p 163 (1976)
- 8 換気経路と汚染物質の拡散の室内環境への影響に関する基礎的研究
佐々木隆・荒谷 登・福島 明：建築学会道支部論文, p 167 (1976)
- 9 トレーサーガスを用いた換気系の実験的な検討
佐々木隆・荒谷 登・福島 明：建築学会梗概（名古屋）, p 209 (1976)
- 10 2重窓の換気と結露性状について
福島 明・荒谷 登・谷脇明宏：建築学会道支部論文, **47**, p 225 (1977)

- 11 室内空間の換気拡散に関する研究
佐々木隆・荒谷 登：建築学会道支部論文, **47**, p 229 (1977)
- 12 試験住宅の計画と熱環境測定結果 (その1, その2)
荒谷 登・絵内正道・佐々木隆・福島 明：
建築学会道支部論文, **48**, p 103, p 107 (1977)
- 13 断熱試験住宅の空気循環性状について
荒谷 登・絵内正道・佐々木隆・福島 明：
(その1) 建築学会梗概 (広島), p 423 (1977)
佐々木隆・荒谷 登：(その2) 建築学会梗概 (広島), p 427 (1977)
- 14 室内外差圧と2重窓の結露について
福島 明・荒谷 登：建築学会梗概 (広島), p 455 (1977)
- 15 回路網法による木造住戸モデルの通気と熱湿気移動解析 (その1, その2)
荒谷 登・福島 明：建築学会道支部研究論文, p 235, p 239 (1978)

VII 騒音とその評価に関する研究

- 1 騒音のうるささの評価に関する基礎的研究
堀江悟郎・鍋島 晟・渡辺秀夫：北大工研究報告, **51**, p 165 (1968)
- 2 明僚度試験に対する遮蔽効果による騒音の評価法
堀江悟郎・渡辺秀夫・川道健一郎：
建築学会道支部論文, **32**, p 147 (1969)
- 3 明僚度試験に対する遮蔽効果による騒音評価について
堀江悟郎・渡辺秀夫：北大工研究報告, **51**, (1969)

VIII 環境計画

- 1 保温のための断熱と加熱計画
荒谷 登：コンクリートジャーナル, **9**, No. 11, p 74 (1970)
- 2 独立住宅の住環境評価
荒谷 登・比義隆洋：建築学会梗概 (福岡), p 217 (1972)
- 3 住宅の熱環境と設備, 人間性と経済性の側面から
荒谷 登：建築雑誌, p 125 (1973)
- 4 寒地及び寒地住宅に対する居住者の意識について
比義隆洋・荒谷 登：建築学会道支部論文, **39**, p 149 (1973)
- 5 日照意識の地域差についての予備調査結果
上村茂樹・荒谷 登：建築学会道支部研究論文, **47**, p 249 (1977)
- 6 住居の暖冷房計画と地域条件
荒谷 登：空調・衛生工学, **51**, p 527 (1977)
- 7 住宅団地集中暖房と省エネルギー
荒谷 登：季刊北方圏, p 14 (1977)

- 8 冬を楽しむ住宅
荒谷 登：「冬と生活」雪氷学会シンポジウム， p 3 (1975)
- 9 寒地住宅と半地下室
荒谷 登：北方圏， p 22 (1976)
- 10 北海道の地域暖房のあり方
荒谷 登：「地域冷暖房」日本地域冷暖房協会， 7， p 14 (1976)
- 11 断熱における結露対策
荒谷 登：空調・衛生工学， 52， p 73 (1978)
- 12 省エネルギーと建築
荒谷 登：建築雑誌， 93， p 5 (1978)

〔著 書〕

- 1 寒地建築設計施工便覧
荒谷 登 (分担)：北海道建築指導センター (1973)
- 2 太陽エネルギー利用技術
荒谷 登 (分担)：フジテクノシステム (1974)
- 3 「採暖と暖房」寒地住宅の保温計画パンフレット No. 1
荒谷 登：北海道建築指導センター (1976)
- 4 日本における断熱基準の考え方
荒谷 登：第 10 回建築設備技術会議テキスト合本 (1977)
- 5 建築設計資料集成 1 環境
荒谷 登 (分担)：丸善 (1978)

〔学位論文〕

- 1 住居の熱環境計画への研究
荒谷 登：1974 (北大)

耐震工学講座

I 地盤の動特性・地震動入力に関する研究

- 1 やや長周期の微動観測と地震工学への適用 (1) —— 八戸市における予備観測 ——
後藤典俊・太田裕・他：地震， 27-4， p 338 (1974)
- 2 地震工学への最適化の適用 (1， 八戸港湾 SMAC 設置点の地下構造推定)
太田裕：建築学会論文報告， 229， p 35 (1975)
- 3 京都盆地南部における重力探査
後藤典俊・他：物理探査， 28-6， p 18 (1975)
- 4 やや長周期の微動観測と地震工学への適用 (2) —— 微動の卓越周期と地下構造の関係 ——
太田裕・鏡味洋史・後藤典俊・他：地震， 29-1， p 25 (1976)

- 5 やや長周期の微動観測と地震工学への適用 (3)
 —— 1968年十勝沖地震のSMAC型強震計記録との比較 ——
 鏡味洋史・太田裕・後藤典俊他：地震, **29—2**, p 147 (1976)
- 6 耐震工学上考慮すべき地震波の周期の上限と振幅の下限
 太田裕・鏡味洋史：建築学会論文報告, **249**, p 53 (1976)
- 7 やや長周期の微動観測と地震工学への適用 (4)
 —— Array観測による微動伝播性の検討 ——
 太田裕・後藤典俊・鏡味洋史・塩野計司他：地震, **29—4**, p 323 (1976)
- 8 1-to 5-sec Microtremors and Their Application for Elucidating Natures of Strong Ground Motions
 Hiroshi Kagami, Noritoshi Goto, Keishi Shiono, Yutaka Ohta, et al. : Proc. World Conf. Earthquake Engr. **6**, II p 528 (1977)

II Seismic zoning に関する研究

- 1 A Local Seismic Intensity Zoning Map Based on Subsoil Conditions
 Hiroshi Kagami, et al : Proc. World Conf. Earthquake Engr, **5**,
 p 1636 (1973)
- 2 アンケートによる震度の推定および Seismic Microzoning Map 作成の試み
 太田裕・後藤典俊：自然災害科学資料解析, **1**, p 14 (1974)
- 3 1973年根室半島沖地震の道内震度分布と被害の概要
 後藤典俊・太田裕：1973年6月17日根室半島沖地震調査報告, p 257 (1974)
- 4 アンケートによる道内各地の震度の推定と Seismic Microzoning Map 作成の試み
 太田裕・後藤典俊：1973年6月17日根室半島沖地震調査報告, p 302 (1974)
- 5 基盤に到達する地震波について (東松山地震 1968. 7. 1
 と八丈島東方沖地震 1972. 2. 29 の例)
 鏡味洋史・他：建築学会論文報告, **220**, p 19 (1974)
- 6 1～5 sec 微動について —— 八戸における観測とその工学的意味 ——
 太田裕・鏡味洋史他：日本地震工学シンポジウム論文, **4**, p 177 (1975)
- 7 Questionnaire Survey for an Estimation of Seismic Intensities and Microzoning Characteristics at Several Cities in Japan
 Yutaka Ohta : Proc. World Conf. Earthquake Engr, **6**, II p 512 (1977)
- 8 A Macrozoning Map of Japan on Amplification Characteristic of 1-10 Sec Strong Ground Motions
 Yutaka Ohta, Hiroshi Kagami and Shigeyuki Okada : Proc. World Conf. Earthquake Engr. **6**, II p 499 (1977)

III S波速度測定に関する研究

- 1 S波測定普及への試み——標準貫入試験の利用——
後藤典俊・鏡味洋史・塩野計司：
日本地震工学シンポジウム論文，**4**，p 97 (1975)
- 2 標準貫入試験利用によるS波の原位置測定
塩野計司・太田裕：土と基礎，**24—3**，p 33 (1975)
- 3 S波速度を他の土質的諸指標から推定する試み
太田裕・後藤典俊：物理探鉱，**29**，p 252 (1976)
- 4 横波速度と土質工学的諸指標との関係式の構成——異質の資料の整理
後藤典俊・太田裕：自然災害資料解析研究，**4**，p 66 (1977)
- 5 An Easy-capable and High-precise Shear Wave Measurement by Means of the Standard Penetration Test
Noritoshi Goto, Hiroshi Kagami, Keishi Shiono and Yutaka Ohta :
Proc. World Conf. Earthquake Engr. **6, IV** p 176 (1977)
- 6 やや深い構造のS波速度
太田裕・後藤典俊・塩野計司他：地震，**2—30**，p 415 (1977)
- 7 横波速度を推定するための実験式とその物理的背景
太田裕・後藤典俊：物理探鉱，**31**，p 8 (1978)
- 8 Shear Wave Velocity Measurement During a Standard Penetration Test
Yutaka Ohta, Noritoshi Goto, Hiroshi Kagami and Keishi Shiono :
Earthquake Engineering and Structural Dynamics, **6**, p 43 (1978)
- 9 Empirical Shear Wave Velocity Equations in Terms of Characteristic Soil Indexes
Yutaka Ohta and Noritoshi Goto : Earthquake Engineering and Structural Dynamics, **6**，p 167 (1978)

IV 強震観測に関する研究

- 1 ミニコンピューターによる短周期地震波の多成分観測
後藤典俊他：京大防災研究所年報，**16—B**，p 1 (1974)
- 2 Strong Motion Observation System With a Wide Amplitude Range. Part 1 : Construction of Headquarters Station
Y. Ohta et al : Proc. World Conf. Earthquake Engr. **5**, p 1073 (1973)
- 3 A Plan for Strong Earthquake Alarm System 10 Seconds Before it Attacks The City of Tokyo
Y. Ohta et al : Proc. World Conf. Earthquake Engr, **5**, p 1081 (1973)
- 4 小型可搬長周期地震計の開発（その1）
太田裕他：東大地震研究所速報，**13**，p 17 (1974)

- 5 工学における地震観測の窓
後藤典俊・太田裕：建築学会，第3回地盤震動シンポジウム資料集，
p 21 (1975)

V 地震防災対策計画・その他に関する研究

- 1 地震の予測
太田裕：建築雑誌，**1067** p 693 (1973)
- 2 震度7で壊滅状態が予想される根釧・十勝地方
後藤典俊：北海ポスト，創刊号，p 8 (1973)
- 3 特集「地震・明日に迫ったこの国難」——大地震は避けられない——
太田裕：中央公論，9月特大号，p 154 (1973)
- 4 地震対策に寄せられた川崎市民の意見
太田裕他：地震，**27**，p 78 (1974)
- 5 アンケートによる地震時の人間心理・行動調査
太田裕：日本地震工学シンポジウム 論文，**4**，p 51 (1975)
- 6 地震とその工学——地震波の伝ばを軸として——
太田裕：日本機械学会誌，**79—689**，p 42 (1976)
- 7 愛知県西尾市における地震対策の紹介
太田裕：地震 **29—2**，p 191 (1976)
- 8 地震と住民の対応——川崎市におけるケーススタディを中心に——
太田裕：防災科学技術，**32**，p 2 (1976)
- 9 An Investigation into Human Psychology and Behavior during an Earthquake
Yutaka Ohta, et al. : Proc. World Conf. Earthquake Engr. **6**, II p 347 (1977)
- 10 北海道に大地震はあるか
太田裕：北方ジャーナル，**6**，p 36 (1977)
- 11 避難場所の距離と配置を考察する
太田裕：グリーン・エージ，**51**，p 29 (1978)

〔学位論文〕

- 1 地盤の構成にもとづくサイスミック・マイクロゾーニングに関する研究
鏡味洋史：1976 (東工大)

住居地計画学講座

I 農村住宅に関する研究

- 1 戦後北海道農村住宅の研究 (1 序—変容過程の概要)
 - (2 平面型について)
 野口孝博・横山尊雄・足達富士夫・越野武・住谷浩・角幸博：
 建築学会道支部論文，**43**，p 191，p 195，(1975)
- 2 北海道農村住宅に関する研究 (1 変貌の概要)
 - (2 昭和25年調査住宅の追跡)
 - (3 平面型について)
 - (4 住まい方からみた住宅の変化と問題点)
 横山尊雄・住谷浩・足達富士夫・越野武・角幸博・野口孝博：
 建築学会梗概(関東)，p 735，p 737，p 739，p 741，(1975)
 - (5 農業，家族型，家屋年数の変化)
 - (6 住宅の形式および防寒構造について)
 - (7 空間構成の変化)
 - (8 居間，食事室，台所について)
 - (9 寝室，客室)
 横山尊雄・住谷浩・嘉藤晃男・小林敏道・足達富士夫・越野武・
 角幸博・野口孝博：建築学会梗概(東海)，p 1079，p 1081，p 1083，
 p 1085，p 1087 (1976)
- 3 北海道の農村住宅に関する研究 (1 目的と方法および調査結果の一般的事項)
 - (2 住宅の形態，構造，材料および規模の変化)
 - (3 建設時代，規模別にみた平面の特徴)
 - (4 住まい方 その1—食事・だんらん・接客について)
 横山尊雄・住谷浩・大門将寛・小林敏道・足達富士夫・越野武・角幸博・
 野口孝博・飯島義徳・石若良明・千葉進・嘉藤晃男：
 建築学会道支部論文，**45**，p 317，p 321，p 325，p 329 (1976)

II 都市住宅・住宅地計画に関する研究

- 1 住宅地の再開発にともなう住生活の変化
 - 大阪池島地区の場合 (1 居住者の性格，結論)
 - (2 居住性)
 - (3 世帯分離)
 足達富士夫・鈴木薫・杉本敏美・鈴木啓子・中村孝子：
 建築学会梗概(北陸)，p 881，p 883，p 885 (1974)
- 2 公営住宅の「建てかえ」と居住者
 足達富士夫：建築文化，29-338，p 191 (1974)

- 3 札幌市の住宅および住生活に関する研究 (1 概要・住宅の平面型)
 (2 居間, 食事室について)
 (3 住居観について)
 足達富士夫・森下満・野口孝博・山本啓子・久保井正弘・石塚雅弘
 ・相沢哲夫: 建築学会道支部論文, **45**, p 357, p 361, p 365 (1976)
 (4 個室・客室および住宅の増改築・設計について)
 (5 収納場所・ユーティリティ・屋根雪の処理について)
 野口孝博・足達富士夫・森下満・石塚雅弘・相沢哲夫・久保田正弘・
 山本啓子: 建築学会道支部論文, **46**, p 215, p 219 (1976)
 (6 調査概要と調査対象居住者の階層特性)
 (7 積雪寒冷地の集合住宅における公私室空間の実態)
 (8 集合住宅(住戸, 住棟)に対する居住者の評価について)
 (9 住居観について)
 野口孝博・足達富士夫・森下満・石塚雅弘・加藤文博・工藤俊治・伊東周子
 ・宇野浩三・元茂孝善・丸子祐一:
 建築学会道支部論文, **47**, p 273, p 277, p 281, p 285 (1977)
 (10 積雪寒冷地の集合住宅における「居間」について)
 森下満・足達富士夫・野口孝博・石塚雅弘・加藤文博・高橋進一:
 建築学会道支部論文, **48**, p 155 (1977)
 (11 集合住宅の方位と居住性について)
 森下満・足達富士夫・野口孝博・宇野浩三・加藤文博・相沢政明:
 建築学会道支部論文, **49**, p 271 (1978)
- 4 積雪寒冷地型住宅の収納に関する基礎的研究(1 収納空間の規模と居住者の評価について)
 寒地住宅研究委員会収納小委員会(洪悦郎・足達富士夫・野口孝博・鎌田清子・
 石塚雅弘・菊地弘明・住谷浩・伊藤弘子・山崎治子・三浦房枝・天野千代
 ・古瀬絢子):
 建築学会道支部論文, **47**, p 261 (1977)
- 5 住宅地の再開発に関する研究(1 公営住宅等の建替と住生活の変化について)
 森下満・足達富士夫・野口孝博・河上真憲・谷内まゆみ:
 建築学会道支部論文, **47**, p 289 (1977)
- 6 札幌市の発展過程にみる宅地割の変遷
 小池雅章・足達富士夫: 建築学会道支部論文, **47**, p 293 (1977)

- 7 積雪寒冷地の住宅および住生活に関する研究（札幌市の場合— 1 概要および住環境に対する居住者の評価）
 （札幌市の場合— 2 住宅の平面型）
 （札幌市の場合— 3 公室の規模と形式について）

石塚雅弘・足達富士夫・森下満・野口孝博：

建築学会梗概（中国）， p 889, p 891, p 893（1977）

- 8 札幌市の近隣環境に関する研究（1 仲通りの機能）
 （2 コミュニティの圏域）

木原淑行・足達富士夫・森下満・白川克己・辻弘明・山本直也：

建築学会道支部論文， **49**, p 399, p 403（1978）

III 都市景観に関する研究

- 1 地域景観の計画に関する研究

足達富士夫：建築雑誌， **89-1083**, p 681（1974）

- 2 保存と開発——フランスとイギリス——（ヨーロッパの保存政策）

足達富士夫：都市住宅， **7505**, p 97（1975）

- 3 〈つくりもの〉の価値——レーゲンスブルク/ニュルンベルク/ワルシャワ（ヨーロッパの保存政策）

足達富士夫：都市住宅， **7506**, p 63（1975）

- 4 変形譚——使いかえの論理——（ヨーロッパの保存政策）

足達富士夫：都市住宅， **7507**, p 77（1975）

- 5 景観構造に関する研究（1 札幌市の住宅地景観について）

足達富士夫・森下満・高橋進一・中茂光子・長谷部保子：

建築学会道支部論文， **45**, p 281（1976）

（2 居住者の景観意識について）

高橋進一・足達富士夫・森下満・中茂光子・長谷部保子：

建築学会道支部論文， **46**, p 183（1976）

（3 小樽市の景観について）

高橋進一・足達富士夫・森下満：建築学会道支部論文， **47**, p 381（1977）

（4 街路景観の評価について）

高橋進一・足達富士夫・森下満：建築学会道支部論文， **49**, p 343（1978）

- 6 歴史的環境の保存と修景

足達富士夫：ジュリスト

- 7 函館元町地区の町なみ景観について（1 街区構成）

（2 町なみ景観の構成要素）

森下満・足達富士夫・高橋進一・貝守健司・飯田順一・笹田泰弘・

林信一：建築学会道支部論文， **49**, p 335, p 339（1978）

- 8 景観とデザイン観

足達富士夫：建築とまちづくり， **25**, p 4（1978）

〔著書〕

- 1 中之島——よみがえれわがまち——
足達富士夫（分担）：ナンバ出版（1974）
- 2 現代の生活空間論（下）
足達富士夫（分担）：勤草書房（1974）